

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザイン I
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30 時間
授業コマ数	15 コマ (1 コマ 120 分)
授業概要	面接試験で求められるビジネスマナーの基礎を学ぶ
授業の進め方	座学を基に実技練習を行い、効果測定を行う
達成目標	面接時の入退室及び自己PRができるようになる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 面接の基本 2 入退室の仕方、身嗜みチェック 3 初級面接効果測定 4 自己分析① 5 自己分析② 6 自己分析③ 7 面接質問項目① 8 面接質問項目② 9 面接質問項目③ 10 志望動機① 11 志望動機② 12 志望動機③ 13 面接カードの作成 14 中級面接効果測定 15 模擬面接試験の検証
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザインⅡ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ(1コマ120分)
授業概要	面接試験に向けての準備作業や集団・個人での実践練習を行う
授業の進め方	前半は座学中心になるが、後半は本番形式の模擬面接を実施する
達成目標	自然な会話の中で好印象を与え、自分らしさを表現できる
教科書	なし
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 エントリーシート・面接カード作成① 2 エントリーシート・面接カード作成② 3 エントリーシート・面接カード作成③ 4 エントリーシート・面接カード作成④ 5 エントリーシート・面接カード作成⑤ 6 職種研究① 7 職種研究② 8 職種研究③ 9 職種研究④ 10 面接効果測定準備 11 上級面接効果測定 12 模擬面接準備 13 模擬面接① 14 模擬面接② 15 模擬面接③
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ビジネスマナー
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義・実習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ(1コマ120分)
授業概要	社会で求められる一般的なビジネスマナーと電話応対を学ぶ
授業の進め方	座学を基に実技練習を行い、効果測定を行う
達成目標	社会人として求められる一般的なレベルを超えたスキルを身に付ける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 ビジネスマナーの基礎知識 2 身だしなみと立ち居振る舞い 3 敬語とビジネス用語 4 応接・接遇のマナー 5 電話応対基礎編(講義) 6 電話応対基礎編(練習) 7 電話応対基礎編(実践練習) 8 電話応対応用編(講義) 9 電話応対応用編(練習) 10 電話応対応用編(実践練習) 11 模擬効果測定準備 12 模擬効果測定 13 模擬効果測定結果検証 14 伝言を含む電話応対(講義1) 15 伝言を含む電話応対(練習1) 16 伝言を含む電話応対(講義2) 17 伝言を含む電話応対(練習2) 18 伝言を含む電話応対(実践練習1) 19 伝言を含む電話応対(実践練習2) 20 第1回効果測定準備1 21 第1回効果測定準備2 22 第1回効果測定 23 第2回効果測定準備 24 第2回効果測定 25 第3回効果測定準備 26 第3回効果測定 27 電話での道案内 28 クレーム対応 29 冠婚葬祭のマナー 30 様々な場面でのマナー
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	ビジネス文書作成	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2年制	
履修年次	2年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	ビジネス文書を作成する上で必要となる知識を学ぶ	
授業の進め方	基本的なレクチャーを受けながら実際に端末を操作する	
達成目標	自身でビジネス文書を作成できるようになる	
教科書	オリジナル教材	
特記		
授業計画	1	ビジネス文書の基礎
	2	文字入力の基礎
	3	ビジネス文書作成 (案内文①)
	4	ビジネス文書作成 (案内文②)
	5	ビジネス文書作成 (送付状①)
	6	ビジネス文書作成 (送付状②)
	7	ビジネス文書作成 (社内文書①)
	8	ビジネス文書作成 (社内文書②)
	9	ビジネス文書作成 (表作成①)
	10	ビジネス文書作成 (表作成②)
	11	ビジネス文書作成 (表作成③)
	12	ビジネス文書作成 (文章と表の組み合わせ①)
	13	ビジネス文書作成 (文章と表の組み合わせ②)
	14	ビジネス文書作成 (メール文章・メールの設定③)
	15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	パソコン実習 I	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	3 0 時間	
授業コマ数	1 5 コマ (1 コマ 1 2 0 分)	
授業概要	社会で求められる一般的なレベルのWORDとEXCELの操作方法を学ぶ	
授業の進め方	基本的なレクチャーを受けながら実際に端末を操作する	
達成目標	社会人として求められる一般的なレベルのPCスキルを身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	パソコンの基本操作①
	2	パソコンの基本操作②
	3	パソコンの基本操作③
	4	パソコンの基本操作④
	5	マイクロソフトオフィスの機能
	6	WORDの基本操作①
	7	WORDの基本操作②
	8	WORDの基本操作③
	9	WORDの基本操作④
	10	WORD効果測定
	11	EXCELの基本操作①
	12	EXCELの基本操作②
	13	EXCELの基本操作③
	14	EXCELの基本操作④
	15	EXCEL効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	基礎数的 I 数的推理
実務家教員	
学部・学科	行政事務学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修
授業方法	講義
授業時間	5 2 時間
授業コマ数	2 6 コマ (1 コマ 1 2 0 分)
授業概要	数学的な基礎知識を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習
達成目標	題意を理解し解答することで、論理的思考力と数的処理力を養う
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 数と文字式の計算 2 方程式 (方程式) 3 方程式 (不等式、過不足算) 4 方程式 (平均算) 5 方程式 (年齢算)、整数・計算パズル (約数と倍数①) 6 整数・計算パズル (約数と倍数②) 7 整数・計算パズル (約数と倍数③、割り算の余り) 8 整数・計算パズル (整数の性質、カレンダー) 9 整数・計算パズル (数列、魔方陣、虫喰算、覆面算、n進法) 10 割合と比 (割合) 11 割合と比 (比) 12 割合と比 (売買算) 13 割合と比 (濃度) 14 速さ (速さ) 15 速さ (旅人算) 16 速さ (通過算、流水算) 17 速さ (時計算)、仕事算 (仕事算①) 18 仕事算 (仕事算②) 19 仕事算 (給排水算・ニュートン算) 20 場合の数 (場合の数) 21 場合の数 (順列①) 22 場合の数 (順列②) 23 場合の数 (組合せ) 24 場合の数 (道順)、確率 (事象と確率) 25 確率 (赤玉白玉・くじ引き①) 26 確率 (赤玉白玉・くじ引き②、サイコロ・コイン)
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 10題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	基礎数的Ⅱ 判断推理
実務家教員	
学部・学科	行政事務学科 2年制
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修
授業方法	講義
授業時間	36時間
授業コマ数	18コマ(1コマ120分)
授業概要	数学的な基礎知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 論理(対偶、三段論法、確定条件) 2 論理(複合命題の分解)、集合の要素の個数(2つのベン図) 3 集合の要素の個数(3つのベン図・キャロル図) 4 順序の決定(順序の決定①) 5 順序の決定(順序の決定②、順序の変動①) 6 順序の決定(順序の変動②、順序の数値条件①) 7 順序の決定(順序の数値条件②) 8 対応(対応関係①) 9 対応(対応関係②、対応の数値条件) 10 対応(スケジュール) 11 位置と方位(位置①) 12 位置と方位(位置②、議長席) 13 位置と方位(円卓、道をへだてて・方位①) 14 位置と方位(道をへだてて・方位②)、勝ち負け(トーナメント戦) 15 勝ち負け(リーグ戦)、カードゲーム(カード・ゲーム) 16 ウソの発言(該当者、半分ウソ半分ホント、グループ分け) 17 推理・手順(推理・手順) 18 暗号、家系図
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 10題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	基礎数的Ⅲ 空間把握 ・ 資料解釈
実務家教員	
学部・学科	行政事務学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択必修
授業方法	講義
授業時間	4 4 時間
授業コマ数	2 2 コマ (1 コマ 1 2 0 分)
授業概要	数学的な基礎知識や空間把握能力を基に、問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習
達成目標	図形 (平面・立体ともに) から物体の形状を正しく読み解く力を養う
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 折り紙、回転の軌跡 (直線図形の回転軌跡) 2 回転の軌跡、正多面体・展開図 (正多面体) 3 正多面体・展開図 (展開図) 4 平面図形の構成 (平面図形中の図形の数、平面図形の合成) 5 サイコロ (サイコロの一致、重ねたサイコロ、サイコロを転がす) 6 見取図と投影図・積木 7 立体の切断・回転体 (立体の切断)、一筆書き 8 平面図形の計量 (平方根の計算、三平方の定理) 9 平面図形の計量 (相似比) 10 平面図形の計量 (面積比) 11 平面図形の計量 (角度、円①) 12 平面図形の計量 (円②) 13 平面図形の計量 (扇形と移動図形) 14 立体図形の計量 (立体の体積) 15 立体図形の計量 (立体の表面積・断面積) 16 立体図形の計量 (立体の体積比) 17 空間把握総復習 18 平面図形・立体図形総復習 19 資料解釈 (実数・割合) 20 資料解釈 (構成比) 21 資料解釈 (指数・増加率) 22 資料解釈 (相関図・三角グラフ・総復習)
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 10題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	基礎社会科学 I 政治
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修
授業方法	講義
授業時間	3 2 時間
授業コマ数	1 6 コマ (1 コマ 1 2 0 分)
授業概要	基本的人権や統治機構など憲法の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な憲法の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 政治の基本概念 (国家論) 2 政治制度論 (社会契約説、三権分立) 3 政治制度論 (各国の政治制度) 4 日本国憲法の特徴、基本的人権総論 5 幸福追求権、平等権 6 自由権 7 社会権、受益権 8 憲法改正の手続、国会の機構と運営 9 国会の機構と運営 10 内閣の機構と運営 11 裁判所の機構と運営① 12 裁判所の機構と運営②、地方自治 13 地方自治 14 政治過程論 (選挙制度) ① 15 政治過程論 (選挙制度) ② 16 政治の基本概念
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% ○×50題の基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	基礎社会科学Ⅱ 経済
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2年制
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修
授業方法	講義
授業時間	26時間
授業コマ数	13コマ(1コマ120分)
授業概要	金融政策・財政政策・外国為替など、経済の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な経済の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 経済社会の変容 2 現代の企業 3 現代の市場 4 国民所得 5 経済成長と景気循環 6 通貨制度と金融政策 7 財政制度と財政政策① 8 財政制度と財政政策② 9 日本経済の動向 10 貿易と外国為替① 11 貿易と外国為替② 12 国際経済の動向① 13 国際経済の動向②
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% ○×50題の基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	基礎社会科学Ⅲ 社会	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2年制	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択必修	
授業方法	講義	
授業時間	15時間	
授業コマ数	8コマ(1コマ120分) ※8コマ目のみ60分	
授業概要	労働問題・環境問題など、社会分野の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な社会問題の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	社会理論
	2	労働問題
	3	社会保障
	4	環境問題①
	5	環境問題②
	6	国際関係
	7	社会総まとめ①
	8	社会総まとめ②
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% ○×50題の基本的な知識を測定する試験	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	基礎自然科学 I 生物
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講学期	通年
科目区分	選択必修
授業方法	講義
授業時間	20 時間
授業コマ数	10 コマ (1 コマ 120 分)
授業概要	生体から自然環境まで、幅広い生物分野を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	生体における知識を身に着ける。自然環境や生態系への理解を深める
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 生体の構造① 2 生体の構造 2 ② 3 生体内の代謝① 4 生体内の代謝② 5 生殖と発生 6 遺伝と変異 7 刺激の受容と反応 8 内部環境の恒常性と調節 9 からだの防衛反応 10 生物の集団・生物の進化と系統
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 25題の基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																
授業科目	基礎言語 I 文理・国語																
実務家教員																	
学部・学科	法律行政学科 2 年制																
履修年次	1 年次																
開講学期	前期																
科目区分	選択必修																
授業方法	講義																
授業時間	1 5 時間																
授業コマ数	8 コマ (1 コマ 1 2 0 分) ※8 コマ目のみ 6 0 分																
授業概要	文章読解と基礎的な国語を並行して進める																
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習																
達成目標	社会人として求められる基礎的な読解力と国語力を身につける																
教科書	オリジナルテキスト																
特記																	
授業計画	<table border="1"> <tr> <td>1</td> <td>要旨把握①、四字熟語①</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>要旨把握②、四字熟語②</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>内容合致①、ことわざ①</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>内容合致②、ことわざ②</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>文章整序①、文法基礎①</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>文章整序②、文法基礎②</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>文章の穴埋め①、敬語①</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>文章の穴埋め②、敬語②</td> </tr> </table>	1	要旨把握①、四字熟語①	2	要旨把握②、四字熟語②	3	内容合致①、ことわざ①	4	内容合致②、ことわざ②	5	文章整序①、文法基礎①	6	文章整序②、文法基礎②	7	文章の穴埋め①、敬語①	8	文章の穴埋め②、敬語②
1	要旨把握①、四字熟語①																
2	要旨把握②、四字熟語②																
3	内容合致①、ことわざ①																
4	内容合致②、ことわざ②																
5	文章整序①、文法基礎①																
6	文章整序②、文法基礎②																
7	文章の穴埋め①、敬語①																
8	文章の穴埋め②、敬語②																
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験 100%																
備考																	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	総合教養演習 I 基礎教養
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	5 6 時間
授業コマ数	2 8 コマ (1 コマ 1 2 0 分)
授業概要	模擬試験と解説を通じ、数的推理・政治・文章理解の知識を学ぶ
授業の進め方	2 時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	一般教養力検定 2 級に即した模擬試験で、出題科目の知識を定着させる
教科書	分野別学習オリジナルプリント、模擬試験
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 出題科目の分野別学習 1 2 出題科目の分野別学習 2 3 出題科目の分野別学習 3 4 出題科目の分野別学習 4 5 出題科目の分野別学習 5 6 出題科目の分野別学習 6 7 出題科目の分野別学習 7 8 一般教養力検定 2 級タイプの模擬試験 1 9 模擬試験の解説 (知能系科目) 10 模擬試験の解説 (知識系科目) 11 一般教養力検定 2 級タイプの模擬試験 2 12 模擬試験の解説 (知能系科目) 13 模擬試験の解説 (知識系科目) 14 一般教養力検定 2 級タイプの模擬試験 3 15 模擬試験の解説 (知能系科目) 16 模擬試験の解説 (知識系科目) 17 一般教養力検定 2 級タイプの模擬試験 4 18 模擬試験の解説 (知能系科目) 19 模擬試験の解説 (知識系科目) 20 一般教養力検定 2 級タイプの模擬試験 5 21 模擬試験の解説 (知能系科目) 22 模擬試験の解説 (知識系科目) 23 一般教養力検定 2 級タイプの模擬試験 6 24 模擬試験の解説 (知能系科目) 25 模擬試験の解説 (知識系科目) 26 一般教養力検定 2 級タイプの模擬試験 7 27 模擬試験の解説 (知能系科目) 28 模擬試験の解説 (知識系科目)
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験 100% 模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	総合教養演習Ⅱ 実践教養
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	56時間
授業コマ数	28コマ(1コマ120分)
授業概要	模擬試験と解説を通じ、数的推理・判断推理・空間把握・文章理解・政治・経済・社会の知識を学ぶ
授業の進め方	2時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	一般教養力検定1級に即した模擬試験で、出題科目の知識を定着させる
教科書	分野別学習オリジナルプリント、模擬試験
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 出題科目の分野別学習 1 2 出題科目の分野別学習 2 3 出題科目の分野別学習 3 4 出題科目の分野別学習 4 5 出題科目の分野別学習 5 6 出題科目の分野別学習 6 7 出題科目の分野別学習 7 8 一般教養力検定1級タイプの模擬試験 1 9 模擬試験の解説(知能系科目) 10 模擬試験の解説(知識系科目) 11 一般教養力検定1級タイプの模擬試験 2 12 模擬試験の解説(知能系科目) 13 模擬試験の解説(知識系科目) 14 一般教養力検定1級タイプの模擬試験 3 15 模擬試験の解説(知能系科目) 16 模擬試験の解説(知識系科目) 17 一般教養力検定1級タイプの模擬試験 4 18 模擬試験の解説(知能系科目) 19 模擬試験の解説(知識系科目) 20 一般教養力検定1級タイプの模擬試験 5 21 模擬試験の解説(知能系科目) 22 模擬試験の解説(知識系科目) 23 一般教養力検定1級タイプの模擬試験 6 24 模擬試験の解説(知能系科目) 25 模擬試験の解説(知識系科目) 26 一般教養力検定1級タイプの模擬試験 7 27 模擬試験の解説(知能系科目) 28 模擬試験の解説(知識系科目)
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	一般教養 I
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修
授業方法	演習
授業時間	30 時間
授業コマ数	15 コマ
授業概要	一般教養として、社会で求められる漢字の知識を身につける
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定 2 級に合格する
教科書	問題集・プリント・模擬試験
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 訓読み・送り仮名 2 熟語 3 異字同訓・同音異義 4 誤字訂正 5 類義語 6 対義語 7 漢字の意味・使い方 8 項目別模擬試験① 9 項目別模擬試験② 10 効果測定 11 直前模擬試験① 12 直前模擬試験② 13 直前模擬試験③ 14 直前模擬試験④ 15 直前模擬試験⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	社会科学
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講学期	通年
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	2 8 時間
授業コマ数	1 4 コマ (1 コマ 1 2 0 分)
授業概要	官公庁や京都府行政書士会からお招きした講師による社会勉強となる講義を受け、各自研究課題を作成する
授業の進め方	官公庁から京都府行政書士会お招きした講師による社会勉強となる講義を受け、各自研究課題を作成する
達成目標	公務に必要な社会知識を習得する
教科書	なし
特記	京都府警察官、国税庁職員、京都府行政書士会による講義
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 実務経験者における講義① 2 講義を受けてのレポート作成 1 3 講義を受けてのレポート作成 2 4 講義を受けてのレポート作成 3 5 実務経験者における講義② 6 講義を受けてのレポート作成 1 7 講義を受けてのレポート作成 2 8 講義を受けてのレポート作成 3 9 実務経験者における講義③ 10 講義を受けてのレポート作成 1 11 講義を受けてのレポート作成 2 12 講義を受けてのレポート作成 3 13 レポート発表会 14 実務経験者からの講義内容に関する効果測定の実施
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	特記に記載した官公庁は年度により変更する場合がある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	基礎演習Ⅴ 知能系科目総合
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2年制
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ(1コマ120分)
授業概要	問題演習を通じて数的推理・判断推理の総復習を行う
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	数的推理・判断推理分野の基礎知識を定着させる
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 数的推理の基礎知識の復習 (方程式) 2 数的推理の基礎知識の復習 (不等式) 3 数的推理の基礎知識の復習 (整数①) 4 数的推理の基礎知識の復習 (整数②) 5 数的推理の基礎知識の復習 (計算パズル) 6 数的推理の基礎知識の復習 (比①) 7 数的推理の基礎知識の復習 (比②) 8 数的推理の基礎知識の復習 (速さ①) 9 数的推理の基礎知識の復習 (速さ②) 10 数的推理の基礎知識の復習 (仕事算①) 11 数的推理の基礎知識の復習 (仕事算②) 12 数的推理の基礎知識の復習 (場合の数①) 13 数的推理の基礎知識の復習 (場合の数②) 14 数的推理の基礎知識の復習 (確率①) 15 数的推理の基礎知識の復習 (確率②) 16 判断推理の基礎知識の復習 (論理) 17 判断推理の基礎知識の復習 (集合と要素の個数①) 18 判断推理の基礎知識の復習 (集合と要素の個数②) 19 判断推理の基礎知識の復習 (順序①) 20 判断推理の基礎知識の復習 (順序②) 21 判断推理の基礎知識の復習 (対応①) 22 判断推理の基礎知識の復習 (対応②) 23 判断推理の基礎知識の復習 (位置と方位①) 24 判断推理の基礎知識の復習 (位置と方位②) 25 判断推理の基礎知識の復習 (勝ち負け) 26 判断推理の基礎知識の復習 (カード・ゲーム) 27 判断推理の基礎知識の復習 (推理・手順) 28 判断推理の基礎知識の復習 (暗号①) 29 判断推理の基礎知識の復習 (暗号②) 30 判断推理の基礎知識の復習 (家系図)
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% レポートの提出状況・完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ビジネス教養 I
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30 時間
授業コマ数	15 コマ
授業概要	電卓の学習を通じ、計算技能・集中力を養う
授業の進め方	テキストによる電卓基本操作の講義と問題演習
達成目標	電卓技能検定 3 級に合格する
教科書	検定対策テキストおよび問題集
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 電卓の基礎知識 2 キー操作練習 3 加減算練習 4 見取算練習 5 乗除算練習 6 伝票算練習 7 電卓総合演習① 8 電卓総合演習② 9 電卓総合演習③ 10 電卓総合演習④ 11 電卓総合演習⑤ 12 電卓総合演習⑥ 13 電卓総合演習⑦ 14 電卓総合演習⑧ 15 電卓総合演習⑨
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内における模擬問題の合格認定級で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	トレーニング実習
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ(1コマ120分)
授業概要	トレーニング関連の講義から得た知識を活かした実習を行う
授業の進め方	精通者による講義を受け、その後筋力トレーニング・ストレッチ運動・集団演技などの実習を行う
達成目標	トレーニングを通して、公安職に最低限必要な体力を養う。
教科書	なし
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 精通者における講義 2 筋力トレーニング・ストレッチ運動 3 集団演技① 4 集団演技② 5 集団演技③ 6 集団演技④ 7 集団演技⑤ 8 集団演技⑥ 9 集団演技⑦ 10 集団演技⑧ 11 集団演技⑨ 12 集団演技⑩ 13 集団演技⑪ 14 集団演技⑫ 15 球技
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、出席状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	基礎人文科学 I 地理	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	2 4 時間	
授業コマ数	1 2 コマ (1 コマ 1 2 0 分)	
授業概要	気候、地形、世界各国の産業など地理の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な地理の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	世界の地形 (山地と平野)
	2	世界の地形 (様々な地形)
	3	世界の気候 (熱帯、乾燥帯、冷帯、寒帯)
	4	世界の気候 (温帯)
	5	世界の農業 (アジア、ヨーロッパ)
	6	世界の農業 (アメリカ、オセアニア)
	7	世界の資源
	8	世界の工業
	9	世界地誌 (アジア、アフリカ)
	10	世界地誌 (ヨーロッパ、アメリカ、オセアニア)
	11	生活と地域
	12	日本地誌
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% ○×50題の基本的な知識を測定する試験	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	基礎人文科学Ⅱ 日本史
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	28時間
授業コマ数	14コマ(1コマ120分)
授業概要	大和政権から昭和までの日本史を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な日本史の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 大和政権と大化の改新 2 平安時代 3 平安時代の文化 4 鎌倉時代 5 室町時代 6 鎌倉時代と室町時代の文化 7 封建社会の確立 8 江戸時代(武断政治、文治政治、三大改革) 9 江戸時代(幕末) 10 明治維新 11 立憲体制の確立 12 近代文化の発展 13 大正時代 14 昭和時代
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% ○×50題の基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	基礎人文科学Ⅲ 東洋史・近代史
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	16時間
授業コマ数	8コマ(1コマ120分)
授業概要	中国・朝鮮半島の歴代王朝と第二次世界大戦以降の世界史を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な近隣国および近代歴史の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 殷、周、秦、漢 2 魏晋南北朝、隋、唐 3 宋、元 4 明、清 5 清の崩壊 6 ヴェルサイユ体制 7 第二次世界大戦 8 第二次世界大戦後の世界
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	基礎人文科学Ⅴ 倫理・文学・芸術
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	16時間
授業コマ数	8コマ(1コマ120分)
授業概要	西洋および東洋の倫理や芸術、文学を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な倫理・芸術・文学の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 古代ギリシャの思想家、経験論・合理論・観念論 2 功利主義、プラグマティズム、実存主義 3 日本の思想家、諸子百家 4 西洋美術 5 西洋文学 6 西洋音楽、西洋建築 7 江戸時代までの日本文学 8 明治時代以降の日本文学
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 50題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	基礎自然科学Ⅱ 地学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2年制	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	16時間	
授業コマ数	8コマ(1コマ120分)	
授業概要	地球の内部構造から宇宙まで、幅広い地学分野を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	地球を中心とした、自然環境を理解し知識を広げる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	地球の姿と動く大地
	2	地震
	3	岩石
	4	大気と海洋
	5	気象現象、日本の四季
	6	太陽系と宇宙の構造
	7	太陽系と惑星
	8	恒星の世界
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 20題の基本的な知識を測定する試験	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	基礎自然科学Ⅲ 物理	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2年制	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	16時間	
授業コマ数	8コマ(1コマ120分)	
授業概要	基本的な公式を覚え、運動・熱・電気などの仕組みを知る	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	運動の表現
	2	力
	3	運動方程式
	4	エネルギー
	5	運動量、熱
	6	波動
	7	電気
	8	電気と磁気、原子
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 10題の基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	基礎自然科学Ⅳ 化学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2年制	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	16時間	
授業コマ数	8コマ(1コマ120分)	
授業概要	物質の仕組みや物質の変化を知識として深める	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	化学理論の理解と化学各論(無機化合物)についての知識を深める	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	物質の構造①
	2	物質の構造②
	3	物質の状態①
	4	物質の状態②
	5	物質の変化①
	6	物質の変化②
	7	無機化合物①
	8	無機化合物②
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 20題の基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	基礎演習 I 数的処理
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	40 時間
授業コマ数	20 コマ (1 コマ 120 分)
授業概要	数的処理の基礎知識をアウトプットすることで定着を図る
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことができる
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 数的推理 (方程式・不等式) 2 数的推理 (整数・計算パズル①) 3 数的推理 (整数・計算パズル②、割合と比①) 4 数的推理 (割合と比②、速さ) 5 数的推理 (速さ、仕事算、場合の数①) 6 数的推理 (場合の数②、確率) 7 判断推理 (論理、集合と要素の個数) 8 判断推理 (順序) 9 判断推理 (対応) 10 判断推理 (位置と方位、勝ち負け) 11 判断推理 (カード・ゲーム、ウソの発言) 12 判断推理 (推理・手順、暗号、家系図) 13 図形 (折り紙、回転の軌跡、正多面体、展開図) 14 図形 (平面図形の構成、サイコロ) 15 図形 (見取り図と投影図、積木、立体の切断、回転体、一筆書き) 16 図形 (平面図形の計量①) 17 図形 (平面図形の計量②) 18 図形 (平面図形の計量③、立体図形の計量) 19 資料解釈 (実数・割合、構成比) 20 資料解釈 (指数、増加率)
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 問題演習による習熟度を測定する試験
備考	授業計画順序を入れ替える可能性がある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	基礎演習Ⅵ 知識系科目総合
実務家教員	
学部・学科	法律事務学科1年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ(1コマ120分)
授業概要	問題演習を通じて知識系科目全体の総復習を行う
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	公務に必要な一般教養の幅広い知識を定着させる
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 政治の基礎知識の復習 (国家と政治制度) 2 政治の基礎知識の復習 (基本的人権①) 3 政治の基礎知識の復習 (基本的人権②) 4 政治の基礎知識の復習 (統治機構①) 5 政治の基礎知識の復習 (統治機構②) 6 政治の基礎知識の復習 (地方自治) 7 政治の基礎知識の復習 (選挙制度) 8 経済の基礎知識の復習 (現代の企業と市場) 9 経済の基礎知識の復習 (国民所得) 10 経済の基礎知識の復習 (金融政策) 11 経済の基礎知識の復習 (財政政策) 12 経済の基礎知識の復習 (日本経済の動向) 13 経済の基礎知識の復習 (貿易と外国為替) 14 経済の基礎知識の復習 (国際経済の動向) 15 社会の基礎知識の復習 (社会理論) 16 社会の基礎知識の復習 (労働問題と環境問題) 17 地理の基礎知識の復習 (地形) 18 地理の基礎知識の復習 (気候) 19 地理の基礎知識の復習 (農業) 20 地理の基礎知識の復習 (資源) 21 地理の基礎知識の復習 (工業) 22 地理の基礎知識の復習 (世界地誌) 23 地理の基礎知識の復習 (日本地誌) 24 日本史の基礎知識の復習 (奈良・平安時代) 25 日本史の基礎知識の復習 (鎌倉・室町時代) 26 日本史の基礎知識の復習 (安土桃山時代) 27 日本史の基礎知識の復習 (江戸時代) 28 日本史の基礎知識の復習 (明治維新) 29 日本史の基礎知識の復習 (立憲体制の確立) 30 日本史の基礎知識の復習 (日清・日露戦争)
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% レポートの提出状況・完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	応用演習Ⅱ 社会科学
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2年制
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	28時間
授業コマ数	14コマ(1コマ120分)
授業概要	問題演習を通じ、政治・経済の応用知識を学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	社会科学分野に関するより幅広い知識を習得する
教科書	スタンダード問題集・配布資料
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 政治(政治の基本理念、政治制度論) 2 政治(基本的人権①) 3 政治(基本的人権②) 4 政治(国会) 5 政治(内閣) 6 政治(裁判所、地方自治、政治過程論) 7 経済(経済社会の変容と経済体制、現代の企業、現代の市場) 8 経済(国民所得、経済成長と景気循環) 9 経済(通貨制度と金融政策) 10 経済(財政制度と財政政策) 11 経済(貿易と外国為替) 12 経済(日本経済の動向、国際経済の動向) 13 社会(社会理論、労働問題、社会保障) 14 社会(環境問題、国際関係)
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 100問の知識習得状況を測定する試験
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	基礎答案練習
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	1 6 時間
授業コマ数	8 コマ (1 コマ 1 2 0 分)
授業概要	模擬試験を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	2 時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示する
達成目標	基礎的な内容の模擬試験で全問題の半数以上の正解を目標とする
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 基礎的なレベルの模擬試験① 2 基礎的なレベルの模擬試験①の解説 3 基礎的なレベルの模擬試験② 4 基礎的なレベルの模擬試験②の解説 5 基礎的なレベルの模擬試験③ 6 基礎的なレベルの模擬試験③の解説 7 基礎的なレベルの模擬試験④ 8 基礎的なレベルの模擬試験④の解説
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価
備考	10月～12月実施の模擬試験は評価対象外とする

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	憲法
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	40時間
授業コマ数	20コマ(1コマ120分)
授業概要	基本的人権や統治機構など憲法の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な憲法の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 憲法総論 2 基本的人権総論 3 包括的基本権 4 法の下での平等 5 思想良心の自由、信教の自由 6 信教の自由、表現の自由 7 表現の自由 8 表現の自由、学問の自由 9 職業選択の自由 10 財産権 11 人身の自由、社会権 12 社会権、参政権、受益権 13 国会 14 内閣、裁判所 15 裁判所 16 財政、地方自治、憲法改正、天皇、平和主義 17 総合演習 1 18 総合演習 2 19 総合演習 3 20 総合演習 4
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	民法
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	68時間
授業コマ数	32コマ(1コマ120分)
授業概要	総則や物権、債権など民法の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な民法の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 権利能力、意思能力と行為能力 2 無効・取消し 3 意思の不存在、瑕疵ある意思表示 4 代理権 5 代理行為、無権代理 6 無権代理と相続、表見代理 7 時効総説、時効の完成猶予・更新 8 取得時効、消滅時効、物権の効力 9 物権変動の一般理論、177条(対抗要件主義) 10 物権変動と登記の要否 11 即時取得制度、占有の効力 12 共有、地役権 13 担保物権総論、留置権 14 抵当権 15 復代理、質権 16 法定地上権、譲渡担保 17 債務不履行、債務不履行に基づく損害賠償 18 債権者代位権 19 詐害行為取消権(債権者取消権) 20 連帯債務、保証債務 21 債権譲渡 22 弁済、相殺 23 契約の効力(双務契約の特則)、契約の解除 24 売買(1) 25 売買(2) 26 賃貸借 27 不当利得 28 不法行為 29 婚姻、親子関係 30 相続、遺留分 31 弁済の提供、受領遅滞、解除の効果 32 贈与、請負、委任
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	行政法
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	3 8 時間
授業コマ数	1 9 コマ (1 コマ 1 2 0 分)
授業概要	行政作用法、行政救済法および行政組織法について行政法の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な行政法の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 行政法の一般的な法理論 2 行政法上の法律関係、行政行為の意義・分類 3 行政行為の効力・瑕疵 4 行政行為の裁量、行政行為の成立・消滅 5 行政行為の附款、行政強制 6 行政罰、行政調査 7 行政契約、行政計画、行政指導 8 行政立法、行政手続法 9 行政手続法、手続の瑕疵 10 行政機関情報公開法 11 行政救済法一般、行政不服審査法 12 行政不服審査法 13 行政事件訴訟法(取消訴訟) 14 行政事件訴訟法(取消訴訟) 15 行政事件訴訟法(その他抗告訴訟) 16 国家賠償法 17 国家賠償法、損失補償、国家補償の谷間の問題 18 行政組織法、地方自治法 19 地方自治法、総合演習
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	政治学
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	2 4 時間
授業コマ数	1 2 コマ (1 コマ 1 2 0 分)
授業概要	政治学の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な政治学の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 政治学の基礎概念、政治の概念、近代国家 2 国家論と政治体制 3 政治権力、政治的イデオロギー 4 現代社会と政治、エリート論と大衆社会論、リーダーシップ論 5 イデオロギーと政治意識、政治文化 6 マス・メディア、政治過程論、政党 7 選挙制度、投票行動 8 圧力団体、立法過程 9 政策過程 10 政治制度論、権力分立論、議院内閣制 11 大統領制、政治思想と政治理論、近代政治思想の誕生 12 社会契約説、保守主義、功利主義、行動論政治学、現代政治思想
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ミクロ経済学
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	48時間
授業コマ数	24コマ(1コマ120分)
授業概要	ミクロ経済学の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要なミクロ経済学の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 市場の働き① 2 市場の働き② 3 市場の働き③ 4 市場の働き④ 5 市場の働き⑤ 6 市場の働き⑥ 7 家計の行動① 8 家計の行動② 9 家計の行動③ 10 家計の行動④ 11 家計の行動⑤ 12 家計の行動⑥ 13 企業の行動① 14 企業の行動② 15 企業の行動③ 16 不完全競争市場① 17 不完全競争市場② 18 不完全競争市場③ 19 公共経済学① 20 公共経済学② 21 公共経済学③ 22 国際貿易① 23 国際貿易② 24 リスクの経済学とゲーム理論
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	マクロ経済学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2年制	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	36時間	
授業コマ数	18コマ(1コマ120分)	
授業概要	マクロ経済学の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要なマクロ経済学の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	マクロ経済学の測定①
	2	マクロ経済学の測定②
	3	短期① 経済規模①
	4	短期① 経済規模②
	5	短期② 貨幣と利子率①
	6	短期② 貨幣と利子率②
	7	短期② 貨幣と利子率③
	8	短期③ 政策効果
	9	短期④ 国際マクロ経済①
	10	短期④ 国際マクロ経済②
	11	短期④ 国際マクロ経済③
	12	長期① 消費と貯蓄・投資①
	13	長期① 消費と貯蓄・投資②
	14	長期② 経済成長①
	15	長期② 経済成長②
	16	長期③ 物価と失業率
	17	長期④ 物価と資産
	18	マクロ経済政策
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 20題の基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	社会学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2年制	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	18時間	
授業コマ数	9コマ(1コマ120分)	
授業概要	社会学の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な社会学の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	社会学史
	2	社会学史、社会学の基礎概念
	3	社会学の基礎概念
	4	社会集団、地域社会
	5	経営と労働
	6	社会学の現代的課題
	7	社会調査
	8	総まとめ①
	9	総まとめ②
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 20題の基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	会計学
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	1 5 時間
授業コマ数	8 コマ (1 コマ 1 2 0 分) ※8 コマ目のみ 6 0 分
授業概要	会計学の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な会計学の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 簿記の目的、取引・仕訳・勘定・試算表、等 2 株式会社の資本、決算 3 企業会計の基礎、一般原則、損益会計 4 資産会計 5 負債会計、純資産、財務諸表 6 財表分析、連結財務諸表、為替換算会計、税効果会計、企業結合会計 7 会計学問題演習 8 会計学問題演習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	社会事情
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	1 5 時間
授業コマ数	8 コマ (1 コマ 1 2 0 分) ※8 コマ目のみ 6 0 分
授業概要	社会事情の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な社会事情の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 教育、文化、科学、情報 2 警察・消防、環境、防災 3 食料農業、観光、交通 4 労働、経済 5 国際組織、国際会議 6 世界情勢、各国動向 7 社会事情問題演習① 8 社会事情問題演習②
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																
授業科目	経済事情																
実務家教員																	
学部・学科	法律行政学科 2年制																
履修年次	1年次																
開講学期	後期																
科目区分	選択																
授業方法	講義																
授業時間	15時間																
授業コマ数	8コマ(1コマ120分) ※8コマ目のみ60分																
授業概要	経済事情の基礎知識を学ぶ																
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習																
達成目標	公務に必要な経済事情の基礎知識を習得する																
教科書	オリジナルテキスト																
特記																	
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>日本経済事情①</td></tr> <tr><td>2</td><td>日本経済事情②</td></tr> <tr><td>3</td><td>日本経済事情③</td></tr> <tr><td>4</td><td>日本経済事情④</td></tr> <tr><td>5</td><td>世界経済事情①</td></tr> <tr><td>6</td><td>世界経済事情②</td></tr> <tr><td>7</td><td>経済事情問題演習①</td></tr> <tr><td>8</td><td>経済事情問題演習②</td></tr> </table>	1	日本経済事情①	2	日本経済事情②	3	日本経済事情③	4	日本経済事情④	5	世界経済事情①	6	世界経済事情②	7	経済事情問題演習①	8	経済事情問題演習②
1	日本経済事情①																
2	日本経済事情②																
3	日本経済事情③																
4	日本経済事情④																
5	世界経済事情①																
6	世界経済事情②																
7	経済事情問題演習①																
8	経済事情問題演習②																
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%																
備考																	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	国際関係	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2年制	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	15時間	
授業コマ数	8コマ(1コマ120分) ※8コマ目のみ60分	
授業概要	国際関係の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な国際関係の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	国際関係理論
	2	国際機関①
	3	国際機関②
	4	戦後国際政治史
	5	各地域の政治情勢と紛争、国際経済
	6	地域機構、日本外交史
	7	国際関係問題演習
	8	国際関係問題演習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	経営学
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	15時間
授業コマ数	8コマ(1コマ120分) ※8コマ目のみ60分
授業概要	経営学の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な経営学の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 伝統的管理論、人間関係論 2 モチベーション論、近代組織論 3 現代企業論、経営組織論 4 経営戦略論 5 日本的経営、生産管理・品質管理 6 イノベーション論・製品開発論、マーケティング、企業財務論 7 経営学問題演習① 8 経営学問題演習②
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	教育学
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	15時間
授業コマ数	8コマ(1コマ120分) ※8コマ目のみ60分
授業概要	教育学の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な教育学の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 教育の意義と目的 2 教育の思想と歴史 3 教育の制度 4 教育の実践と展開 5 諸外国の教育制度と実践 6 生涯学習社会における教育の課題 7 教育学問題演習① 8 教育学問題演習②
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	心理学
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	15時間
授業コマ数	8コマ(1コマ120分) ※8コマ目のみ60分
授業概要	心理学の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な心理学の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 心理学とは、性格・感情 2 欲求と動機づけ、感覚・知覚・認知 3 学習と記憶、知能・創造性・思考 4 人間環境と集団、対人交流とコミュニケーション 5 発達の概念、適応とストレス 6 面接・見立て・心理療法、脳と心 7 心理学問題演習① 8 心理学問題演習②
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	商法
実務家教員	
学部・学科	行政事務学科 2年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	15時間
授業コマ数	8コマ(1コマ120分) ※8コマ目のみ60分
授業概要	商法の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な商法の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 株式会社の設立① 2 株式会社の設立② 3 株式 4 機関① 5 機関② 6 株式会社の資金調達 7 商法問題演習① 8 商法問題演習②
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	一般教養Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	漢字の学習を通じ、ことわざや故事成語など国語分野に関する知識まで身につける
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定1級に合格する
教科書	問題集・プリント・模擬試験
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 訓読み・送り仮名・熟語 2 同音異義・異字同訓 3 誤字訂正・類義語・反対語 4 漢字の意味・使い方 5 ことわざ・故事成語・慣用句① 6 ことわざ・故事成語・慣用句② 7 特殊な漢字の読み書き 8 項目別模擬試験① 9 項目別模擬試験② 10 効果測定 11 直前模擬試験① 12 直前模擬試験② 13 直前模擬試験③ 14 直前模擬試験④ 15 直前模擬試験⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ビジネス教養Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	電卓の学習を通じ、計算技能・集中力を養う
授業の進め方	初回レクチャー講義および問題集による問題演習
達成目標	電卓技能検定1級または2級に合格する
教科書	検定対策問題集
特記	
授業計画	1 小数点以下の取り扱い諸注意 2 電卓実践演習① 3 電卓実践演習② 4 電卓実践演習③ 5 電卓実践演習④ 6 電卓実践演習⑤ 7 電卓実践演習⑥ 8 電卓実践演習⑦ 9 電卓実践演習⑧ 10 電卓実践演習⑨ 11 電卓実践演習⑩ 12 電卓実践演習⑪ 13 電卓実践演習⑫ 14 電卓実践演習⑬ 15 電卓実践演習⑭
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内における模擬問題の合格認定級で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公務員キャリアデザイン I
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2年制
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	90時間
授業コマ数	45コマ (1コマ120分)
授業概要	就職活動に必要な所作を学び、試験8職種に向けた面接指導を行う
授業の進め方	講義で基本的スキルを学び、座学終了後は実践を取り入れて進行する
達成目標	誰から見ても好印象で、自分の良さが伝わるコミュニケーションができる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 面接の基本 2 自己分析 3 エントリーシート① 4 エントリーシート② 5 エントリーシート③ 6 効果測定① (入退室・自己分析) 7 面接質問項目 8 志望動機 9 面接カードの作成① 10 面接カードの作成② 11 効果測定② (全般) 12 集団討論対策① 13 集団討論対策② 14 受験職種研究 (職種①) 15 模擬面接 (職種①1回目) 16 模擬面接 (職種①2回目) 17 模擬面接 (職種①3回目) 18 受験職種研究 (職種②) 19 模擬面接 (職種②1回目) 20 模擬面接 (職種②2回目) 21 模擬面接 (職種②3回目) 22 受験職種研究 (職種③) 23 模擬面接 (職種③1回目) 24 模擬面接 (職種③2回目) 25 模擬面接 (職種③3回目) 26 受験職種研究 (職種④) 27 模擬面接 (職種④1回目) 28 模擬面接 (職種④2回目) 29 模擬面接 (職種④3回目) 30 受験職種研究 (職種⑤) 31 模擬面接 (職種⑤1回目) 32 模擬面接 (職種⑤2回目) 33 模擬面接 (職種⑤3回目) 34 受験職種研究 (職種⑥) 35 模擬面接 (職種⑥1回目) 36 模擬面接 (職種⑥2回目) 37 模擬面接 (職種⑥3回目) 38 受験職種研究 (職種⑦) 39 模擬面接 (職種⑦1回目) 40 模擬面接 (職種⑦2回目) 41 模擬面接 (職種⑦3回目) 42 受験職種研究 (職種⑧) 43 模擬面接 (職種⑧1回目) 44 模擬面接 (職種⑧2回目) 45 模擬面接 (職種⑧3回目)
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	授業順序は前後することがある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	職業実務 I	
実務家教員	○	
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講学期	通年	
科目区分	必修	
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）	
授業時間	1 5 時間	
授業コマ数	8 コマ（1 コマ 1 2 0 分、最終コマのみ 6 0 分です）	
授業概要	官公庁から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う	
授業の進め方	官公庁からお招きした講師による講義を受け、各自研究課題を作成する	
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する	
教科書	なし	
特記	国税庁職員による講義を基にした演習	
授業計画	1	実務経験者における講義①
	2	レポート作成 1
	3	レポート作成 2
	4	レポート作成 3
	5	実務経験者における講義②
	6	レポート作成 1
	7	レポート作成 2
	8	レポート作成 3
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考	特記に記載した官公庁は年度により変更する場合がある	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	職業実務Ⅱ
実務家教員	○
学部・学科	法律行政学科 2年制
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	演習・実習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	15時間
授業コマ数	8コマ（1コマ120分、5回目のみ60分）
授業概要	京都府行政書士会から講師をお招きし、行政書士資格についての説明を聞いた上、官公庁がどのように行政書士の方と交流があるかを理解する
授業の進め方	京都府行政書士会からお招きした講師による講義を受け、各自研究課題を作成し、実習にも参加する
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する
教科書	なし
特記	京都府行政書士会（行政書士）による講義を基にした演習・実習
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 行政書士に関する知識研究 2 行政書士に関するレポートを作成 3 行政書士資格試験について体験 4 行政書士会講師による講演 5 講演会に関する効果測定の実施 6 講演を受けてのレポート作成① 7 講演を受けてのレポート作成② 8 講演を受けてのレポート作成③
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	特記に記載した官公庁は年度により変更する場合がある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公共ボランティア実習 I
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	30 時間
授業コマ数	15 コマ (1 コマ 120 分)
授業概要	ボランティアの基本的な在り方を学び、実習も踏まえて理解を深める
授業の進め方	座学を基に実際にボランティアを体験する
達成目標	知識と実体験により、ボランティアの実情など基礎的な知識を身に付ける
教科書	なし
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 ボランティアの基礎知識 2 自治体とボランティア 3 ボランティア実体験① 4 ボランティア実体験② 5 ボランティア実体験③ 6 ボランティア実体験④ 7 ボランティア実体験⑤ 8 ボランティア実体験⑥ 9 ボランティア実体験⑦ 10 ボランティア実体験⑧ 11 ボランティア実体験⑨ 12 ボランティア実体験⑩ 13 ボランティア実体験⑪ 14 ボランティア実体験⑫ 15 ボランティアレポート
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業・実習への参加回数・参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	Excel基礎
実務家教員	
学部・学科	行政事務学科 2年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	60時間(2単位)
授業コマ数	30コマ(1コマ90分)
授業概要	Excelの基礎操作並びに関数の効果的な使用法を習得する
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	MOS Excelレベルの操作を習得する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 ワークシートやブックの作成と管理① 2 ワークシートやブックの作成と管理② 3 セルやセル範囲のデータの管理① 4 セルやセル範囲のデータの管理② 5 テーブルの作成① 6 テーブルの作成② 7 テーブルの作成③ 8 関数を使用してのデータ集計① 9 関数を使用してのデータ集計② 10 関数を使用してのデータ集計③ 11 関数を使用しての条件付き計算④ 12 関数を使用しての条件付き計算⑤ 13 関数を使用しての条件付き計算⑥ 14 関数を使用した文字列の整形や変更① 15 関数を使用した文字列の整形や変更② 16 関数を使用した文字列の整形や変更③ 17 グラフの作成① 18 グラフの作成② 19 グラフの作成③ 20 グラフの書式設定① 21 グラフの書式設定② 22 グラフの書式設定③ 23 グラフの書式設定④ 24 グラフの書式設定⑤ 25 オブジェクトの挿入や書式設定① 26 オブジェクトの挿入や書式設定② 27 オブジェクトの挿入や書式設定③ 28 オブジェクトの挿入や書式設定④ 29 オブジェクトの挿入や書式設定⑤ 30 オブジェクトの挿入や書式設定⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ライフプランニング概論 I
実務家教員	
学部・学科	行政事務学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	30 時間 (1 単位)
授業コマ数	15 コマ (1 コマ 90 分)
授業概要	健康保険や公的年金等に関する専門的な用語の理解、基本的な計算方法を学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	専門用語、専門知識を身につけ、的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 FPとライフプランニング 2 教育・住宅取得資金計画 3 社会保険① 4 社会保険② 5 公的年金制度の概要① 6 公的年金制度の概要② 7 老後の生活資金設計と公的年金① 8 老後の生活資金設計と公的年金② 9 公的年金における障害給付 10 公的年金における遺族給付 11 公的年金制度の共通事項 12 企業年金・自営業者のための年金 13 まとめ 総復習 14 まとめ 総復習 15 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																														
授業科目	リスク管理概論 I																														
実務家教員																															
学部・学科	行政事務学科 2 年制																														
履修年次	1 年次																														
開講学期	後期																														
科目区分	選択																														
授業方法	講義及び演習																														
授業時間	30 時間 (1 単位)																														
授業コマ数	15 コマ (1 コマ 90 分)																														
授業概要	保険制度に関する専門的な用語の理解、基本的な計算方法を学ぶ。																														
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る																														
達成目標	専門用語、専門知識を身につけ、的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。																														
教科書	オリジナルテキスト																														
特記																															
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>保険制度全般</td></tr> <tr><td>2</td><td>生命保険の概略①</td></tr> <tr><td>3</td><td>生命保険の概略②</td></tr> <tr><td>4</td><td>生命保険商品の種類と内容①</td></tr> <tr><td>5</td><td>生命保険商品の種類と内容②</td></tr> <tr><td>6</td><td>損害保険の概略</td></tr> <tr><td>7</td><td>損害保険商品の種類と内容①</td></tr> <tr><td>8</td><td>損害保険商品の種類と内容②</td></tr> <tr><td>9</td><td>個人の契約に関する税金①</td></tr> <tr><td>10</td><td>個人の契約に関する税金②</td></tr> <tr><td>11</td><td>法人の契約に関する税金</td></tr> <tr><td>12</td><td>第三分野の保険・共済</td></tr> <tr><td>13</td><td>まとめ 総復習</td></tr> <tr><td>14</td><td>まとめ 総復習</td></tr> <tr><td>15</td><td>確認テスト</td></tr> </table>	1	保険制度全般	2	生命保険の概略①	3	生命保険の概略②	4	生命保険商品の種類と内容①	5	生命保険商品の種類と内容②	6	損害保険の概略	7	損害保険商品の種類と内容①	8	損害保険商品の種類と内容②	9	個人の契約に関する税金①	10	個人の契約に関する税金②	11	法人の契約に関する税金	12	第三分野の保険・共済	13	まとめ 総復習	14	まとめ 総復習	15	確認テスト
1	保険制度全般																														
2	生命保険の概略①																														
3	生命保険の概略②																														
4	生命保険商品の種類と内容①																														
5	生命保険商品の種類と内容②																														
6	損害保険の概略																														
7	損害保険商品の種類と内容①																														
8	損害保険商品の種類と内容②																														
9	個人の契約に関する税金①																														
10	個人の契約に関する税金②																														
11	法人の契約に関する税金																														
12	第三分野の保険・共済																														
13	まとめ 総復習																														
14	まとめ 総復習																														
15	確認テスト																														
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト																														
備考																															

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	金融資産運用設計概論 I	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30 時間 (1 単位)	
授業コマ数	15 コマ (1 コマ 90 分)	
授業概要	金融資産、経済等に関連する専門的な用語の理解、基本的な計算方法を学ぶ。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	専門用語、専門知識を身につけ、的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	マーケット環境の理解①
	2	マーケット環境の理解②
	3	預貯金等
	4	債券①
	5	債券②
	6	株式①
	7	株式②
	8	投資信託①
	9	投資信託②
	10	金融派生商品、ポートフォリオ運用
	11	金融商品と税金、セーフティネット
	12	関連法規
	13	まとめ 総復習
	14	まとめ 総復習
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	タックスプランニング概論 I
実務家教員	
学部・学科	行政事務学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	30 時間 (1 単位)
授業コマ数	15 コマ (1 コマ 90 分)
授業概要	所得税を中心に専門的な用語の理解、基本的な計算方法を学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	専門用語、専門知識を身につけ、的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 税金の分類と計算体系、所得税の仕組み 2 各種所得の内容① 3 各種所得の内容② 4 各種所得の内容③ 5 各種所得の内容④ 6 各種所得の内容⑤ 7 課税標準の計算 8 所得控除① 9 所得控除② 10 所得控除③ 11 税額控除 12 確定申告、青色申告 13 まとめ 総復習 14 まとめ 総復習 15 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	不動産運用設計概論 I
実務家教員	
学部・学科	行政事務学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	30 時間 (1 単位)
授業コマ数	15 コマ (1 コマ 90 分)
授業概要	不動産に関連する法律や規制など専門的な用語の理解、基本的な計算方法を学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	専門用語や法律を身につけ、的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 不動産の見方 2 不動産の取引① 3 不動産の取引② 4 不動産の取引③ 5 不動産に関する法令上の制限① 6 不動産に関する法令上の制限② 7 不動産に関する法令上の制限③ 8 不動産に関する法令上の制限④ 9 不動産に係る税金① 10 不動産に係る税金② 11 不動産に係る税金③、不動産の有効活用の方法 12 まとめ 総復習 13 まとめ 総復習 14 まとめ 総復習 15 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	相続・事業継承設計概論 I
実務家教員	
学部・学科	行政事務学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	30 時間 (1 単位)
授業コマ数	15 コマ (1 コマ 90 分)
授業概要	相続・贈与等に関連する専門的な用語の理解、基本的な計算方法を学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	専門用語、専門知識を身につけ、的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 相続と法律① 2 相続と法律② 3 贈与と法律 4 贈与と税金① 5 贈与と税金② 6 相続と税金① 7 相続と税金② 8 相続と税金③ 9 財産の評価(不動産)① 10 財産の評価(不動産)② 11 財産の評価(不動産)③ 12 財産の評価(金融資産) 13 相続・事業承継対策 14 まとめ 総復習 15 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	事務キャリアデザイン I
実務家教員	
学部・学科	行政事務学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30 時間 (1 単位)
授業コマ数	15 コマ (1 コマ 90 分)
授業概要	事務職内定へ向けた身だしなみ、敬語、筆記試験について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	事務職内定へ向けた一般的に必要な知識を身に付ける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 事務職に適したスーツの着こなし 2 事務職に適した身だしなみ 3 敬語の使い方 4 事務職で良く聞かれる質疑応答① 5 事務職で良く聞かれる質疑応答② 6 筆記試験とは(一般常識試験)① 7 筆記試験とは(一般常識試験)② 8 筆記試験とは(適性検査試験)① 9 筆記試験とは(適性検査試験)② 10 作文の目的・形式と内容① 11 作文の目的・形式と内容② 12 作文の実践テクニック① 13 作文の実践テクニック② 14 作文の実践テクニック③ 15 作文の実践テクニック④
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	事務キャリアデザインⅡ
実務家教員	
学部・学科	行政事務学科 2年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間(1単位)
授業コマ数	15コマ(1コマ90分)
授業概要	事務職内定へ向けた職種研究方法について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	事務職内定へ向けた志望理由を作れるようになる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 仕事選びの基準 2 求人票からの情報収集 3 会社四季報、新聞からの情報収集① 4 会社四季報、新聞からの情報収集② 5 総合職と一般職 6 事務職職種研究① 7 事務職職種研究② 8 事務職職種研究③ 9 事務職職種研究④ 10 事務職職種研究⑤ 11 事務職への志望理由① 12 事務職への志望理由② 13 事務職への志望理由③ 14 事務職への志望理由④ 15 事務職への志望理由⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	流通キャリアデザイン I
実務家教員	○
学部・学科	行政事務学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	30 時間（1 単位）
授業コマ数	15 コマ（1 コマ 90 分）
授業概要	販売・接客・企画職内定へ向けた身だしなみ、敬語、筆記試験について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	販売・接客・企画職内定へ向けた一般的に必要な知識を身に付ける
教科書	オリジナルテキスト
特記	民間企業にて営業・販売の実務経験を持つ教員による実習
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 販売・接客・企画職に適したスーツの着こなし 2 販売・接客・企画職に適した身だしなみ 3 敬語の使い方 4 販売・接客・企画職で良く聞かれる質疑応答① 5 販売・接客・企画職で良く聞かれる質疑応答② 6 筆記試験とは(一般常識試験)① 7 筆記試験とは(一般常識試験)② 8 筆記試験とは(適性検査試験)① 9 筆記試験とは(適性検査試験)② 10 作文の目的・形式と内容① 11 作文の目的・形式と内容② 12 作文の実践テクニック① 13 作文の実践テクニック② 14 作文の実践テクニック③ 15 作文の実践テクニック④
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 実習への参加姿勢、実習内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	流通キャリアデザインⅡ
実務家教員	○
学部・学科	行政事務学科 2年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	30時間（1単位）
授業コマ数	15コマ（1コマ90分）
授業概要	販売・接客・企画職内定へ向けた職種研究方法について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	販売・接客・企画職内定へ向けた志望理由を作れるようになる
教科書	配布プリント・資料
特記	民間企業にて営業・販売の実務経験を持つ教員による実習
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 仕事選びの基準 2 求人票からの情報収集 3 会社四季報、新聞からの情報収集① 4 会社四季報、新聞からの情報収集② 5 総合職と一般職 6 販売・接客・企画職職種研究① 7 販売・接客・企画職職種研究② 8 販売・接客・企画職職種研究③ 9 販売・接客・企画職職種研究④ 10 販売・接客・企画職職種研究⑤ 11 販売・接客・企画職への志望理由① 12 販売・接客・企画職への志望理由② 13 販売・接客・企画職への志望理由③ 14 販売・接客・企画職への志望理由④ 15 販売・接客・企画職への志望理由⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 実習への参加姿勢、実習内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	基礎人文科学Ⅳ 古代史・西洋史
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	18時間
授業コマ数	9コマ(1コマ120分)
授業概要	古代およびヨーロッパ世界を中心とした世界の歴史を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な西欧社会の歴史の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 四大文明、古代ギリシャ、古代ローマ 2 中世ヨーロッパ 3 ルネサンス、大航海時代、宗教改革 4 絶対主義 5 イギリス市民革命、アメリカ独立革命 6 フランス革命 7 ウィーン体制 8 19世紀のヨーロッパ 9 第一次世界大戦
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	基礎数学 I	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	1 6 時間	
授業コマ数	8 コマ (1 コマ 1 2 0 分)	
授業概要	基本的な数学計算の能力を身につける	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	数と式、方程式を中心に、基礎的な知識と計算技術を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	数と式
	2	方程式
	3	関数
	4	微分積分
	5	式と図形、不等式と領域
	6	指数、対数
	7	三角関数、ベクトル
	8	数と体系
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 10題の基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	基礎言語Ⅱ 英語	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2年制	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	15時間	
授業コマ数	8コマ(1コマ120分) ※8コマ目のみ60分	
授業概要	基礎的な英文法を学習する	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務で求められる基礎的な英語力を身に付ける	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	be動詞・動詞、熟語①
	2	疑問文・感嘆文、熟語②
	3	過去形・現在進行形、熟語③
	4	現在完了・過去完了、熟語④
	5	長文読解①、熟語⑤
	6	長文読解②、熟語⑥
	7	長文読解③、熟語⑦
	8	長文読解④
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	基礎演習Ⅲ 人文科学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2年制	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	16時間	
授業コマ数	8コマ(1コマ120分)	
授業概要	歴史・地理の基礎知識をアウトプットすることで定着を図る	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	一般教養として必要な人文科学分野の基礎知識を定着させる	
教科書	スタンダード問題集	
特記		
授業計画	1	日本史(原始・古代・中世①)
	2	日本史(中世②・近世)
	3	日本史(近代)
	4	日本史(現代・通史)
	5	地理(自然環境と地図)
	6	地理(資源と産業・生活と地域)
	7	地理(日本地誌)
	8	地理(世界地誌)
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 基礎力を判定する正誤形式の試験	
備考	授業計画順序を入れ替える可能性がある	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	財政学
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	24時間
授業コマ数	12コマ(1コマ120分)
授業概要	財政学の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な財政学の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 財政の基礎① 2 財政の基礎② 3 財政制度① 4 財政制度② 5 租税① 6 租税② 7 公債① 8 公債② 9 日本財政史 10 地方財政① 11 地方財政② 12 財政事情の国際比較
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	応用演習 I 数的処理
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	2 4 時間
授業コマ数	1 2 コマ (1 コマ 1 2 0 分)
授業概要	問題演習を通じ、数的処理の応用知識を学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことができる
教科書	実戦問題集
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 論理、集合の要素の個数 2 順序、対応 3 位置と方位、勝ち負け 4 カード・ゲーム、ウソの発言、推理・手順、暗号 5 折り紙、回転の軌跡、正多面体、展開図 6 平面図形の構成、サイコロ、見取り図と投影図、積木 7 立体の切断、回転体、一筆書き、平面図形の計量① 8 平面図形の計量②、立体図形の計量 9 方程式、不等式、整数・計算パズル 10 割合と比、速さ 11 仕事算、場合の数 12 確率、資料解釈
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 問題演習による習熟度を測定する試験
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	応用演習Ⅲ 人文科学
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ(1コマ120分)
授業概要	問題演習を通じ、地理・歴史の応用知識を学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	人文科学分野に関するより幅広い知識を習得する
教科書	実戦問題集
特記	
授業計画	1 日本史(原始・古代) 2 日本史(中世) 3 日本史(近世①) 4 日本史(近世①) 5 日本史(近代①) 6 日本史(近代②) 7 日本史(現代、通史) 8 地理(自然環境と地図①) 9 地理(自然環境と地図②) 10 地理(資源と産業①) 11 地理(資源と産業②) 12 地理(生活と地域) 13 地理(日本の地理) 14 地理(世界の国々①) 15 地理(世界の国々②)
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 100問の知識習得状況を測定する試験
備考	授業計画順序を入れ替える可能性がある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	応用演習Ⅳ 自然科学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2年制	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	16時間	
授業コマ数	8コマ(1コマ120分)	
授業概要	問題演習を通じ、物理・化学の応用知識を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	自然科学分野に関するより幅広い知識を習得する	
教科書	実戦問題集	
特記		
授業計画	1	物理(運動の表現)
	2	物理(力)
	3	物理(エネルギー、運動量、熱)
	4	物理(波動、電気、電気と磁気、原子)
	5	化学(物質の構造)
	6	化学(物質の状態)
	7	化学(物質の変化)
	8	化学(無機化合物、生活と環境の化学)
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 基礎力を測定する正誤判定形式の試験	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	総合答案練習 I
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	8 4 時間
授業コマ数	4 2 コマ (1 コマ 1 2 0 分)
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	2 時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	基礎的な内容の50題の模擬試験で30点以上を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 基礎的なレベルの模擬試験① 2 模擬試験①の解説 3 基礎的なレベルの模擬試験② 4 模擬試験②の解説 5 基礎的なレベルの模擬試験③ 6 模擬試験③の解説 7 基礎的なレベルの模擬試験④ 8 模擬試験④の解説 9 基礎的なレベルの模擬試験⑤ 10 模擬試験⑤の解説 11 基礎的なレベルの模擬試験⑥ 12 模擬試験⑥の解説 13 基礎的なレベルの模擬試験⑦ 14 模擬試験⑦の解説 15 基礎的なレベルの模擬試験⑧ 16 模擬試験⑧の解説 17 基礎的なレベルの模擬試験⑨ 18 模擬試験⑨の解説 19 基礎的なレベルの模擬試験⑩ 20 模擬試験⑩の解説 21 基礎的なレベルの模擬試験⑪ 22 模擬試験⑪の解説 23 基礎的なレベルの模擬試験⑫ 24 模擬試験⑫の解説 25 基礎的なレベルの模擬試験⑬ 26 模擬試験⑬の解説 27 基礎的なレベルの模擬試験⑭ 28 模擬試験⑭の解説 29 基礎的なレベルの模擬試験⑮ 30 模擬試験⑮の解説 31 基礎的なレベルの模擬試験⑯ 32 模擬試験⑯の解説 33 基礎的なレベルの模擬試験⑰ 34 模擬試験⑰の解説 35 基礎的なレベルの模擬試験⑱ 36 模擬試験⑱の解説 37 基礎的なレベルの模擬試験⑲ 38 模擬試験⑲の解説 39 基礎的なレベルの模擬試験⑳ 40 模擬試験⑳の解説 41 基礎的なレベルの模擬試験㉑ 42 模擬試験㉑の解説
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	総合答案練習Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	48時間
授業コマ数	24コマ(1コマ120分)
授業概要	模擬試験を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	2時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示する
達成目標	基礎的な内容の模擬試験で全問題の半数以上の正解を目標とする
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 基礎的なレベルの模擬試験① 2 基礎的なレベルの模擬試験② 3 基礎的なレベルの模擬試験③ 4 基礎的なレベルの模擬試験④ 5 基礎的なレベルの模擬試験⑤ 6 基礎的なレベルの模擬試験⑥ 7 基礎的なレベルの模擬試験⑦ 8 基礎的なレベルの模擬試験⑧ 9 基礎的なレベルの模擬試験⑨ 10 基礎的なレベルの模擬試験⑩ 11 基礎的なレベルの模擬試験⑪ 12 基礎的なレベルの模擬試験⑫ 13 基礎的なレベルの模擬試験⑬ 14 基礎的なレベルの模擬試験⑭ 15 基礎的なレベルの模擬試験⑮ 16 基礎的なレベルの模擬試験⑯ 17 基礎的なレベルの模擬試験⑰ 18 基礎的なレベルの模擬試験⑱ 19 基礎的なレベルの模擬試験⑲ 20 基礎的なレベル(一部応用レベルを含む)の模擬試験⑳ 21 基礎的なレベル(一部応用レベルを含む)の模擬試験㉑ 22 基礎的なレベル(一部応用レベルを含む)の模擬試験㉒ 23 基礎的なレベル(一部応用レベルを含む)の模擬試験㉓ 24 基礎的なレベル(一部応用レベルを含む)の模擬試験㉔
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価
備考	模擬試験の実施順序は本試験日程により入れ替えることがある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	直前答案練習 I
実務家教員	
学部・学科	行政事務学科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	108時間
授業コマ数	54コマ (1コマ120分)
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	2時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 国家公務員タイプの模擬試験① 2 模擬試験①の解説 3 国家公務員タイプの模擬試験② 4 模擬試験②の解説 5 国家公務員タイプの模擬試験③ 6 模擬試験③の解説 7 国家公務員タイプの模擬試験④ 8 模擬試験④の解説 9 国家公務員タイプの模擬試験⑤ 10 模擬試験⑤の解説 11 国家公務員タイプの模擬試験⑥ 12 模擬試験⑥の解説 13 国家公務員タイプの模擬試験⑦ 14 模擬試験⑦の解説 15 国家公務員タイプの模擬試験⑧ 16 模擬試験⑧の解説 17 国家公務員タイプの模擬試験⑨ 18 模擬試験⑨の解説 19 国家公務員タイプの模擬試験⑩ 20 模擬試験⑩の解説 21 国家公務員タイプの模擬試験⑪ 22 模擬試験⑪の解説 23 国家公務員タイプの模擬試験⑫ 24 模擬試験⑫の解説 25 国家公務員タイプの模擬試験⑬ 26 模擬試験⑬の解説 27 地方公務員タイプの模擬試験① 28 模擬試験①の解説 29 地方公務員タイプの模擬試験② 30 模擬試験②の解説 31 地方公務員タイプの模擬試験③ 32 模擬試験③の解説 33 地方公務員タイプの模擬試験④ 34 模擬試験④の解説 35 地方公務員タイプの模擬試験⑤ 36 模擬試験⑤の解説 37 地方公務員タイプの模擬試験⑥ 38 模擬試験⑥の解説 39 地方公務員タイプの模擬試験⑦ 40 模擬試験⑦の解説 41 地方公務員タイプの模擬試験⑧ 42 模擬試験⑧の解説 43 地方公務員タイプの模擬試験⑨ 44 模擬試験⑨の解説 45 地方公務員タイプの模擬試験⑩ 46 模擬試験⑩の解説 47 地方公務員タイプの模擬試験⑪ 48 模擬試験⑪の解説 49 地方公務員タイプの模擬試験⑫ 50 模擬試験⑫の解説 51 地方公務員タイプの模擬試験⑬ 52 模擬試験⑬の解説 53 地方公務員タイプの模擬試験⑭ 54 模擬試験⑭の解説
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価
備考	模擬試験の実施順序は本試験日程により入れ替えることがある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	直前答案練習Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科2年制
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	102時間
授業コマ数	51コマ(1コマ120分)
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	2時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 本試験レベルの模擬試験① 2 模擬試験①の解説 3 本試験レベルの模擬試験② 4 模擬試験②の解説 5 本試験レベルの模擬試験③ 6 模擬試験③の解説 7 本試験レベルの模擬試験④ 8 模擬試験④の解説 9 本試験レベルの模擬試験⑤ 10 模擬試験⑤の解説 11 本試験レベルの模擬試験⑥ 12 模擬試験⑥の解説 13 本試験レベルの模擬試験⑦ 14 模擬試験⑦の解説 15 本試験レベルの模擬試験⑧ 16 模擬試験⑧の解説 17 本試験レベルの模擬試験⑨ 18 模擬試験⑨の解説 19 本試験レベルの模擬試験⑩ 20 模擬試験⑩の解説 21 本試験レベルの模擬試験⑪ 22 模擬試験⑪の解説 23 本試験レベルの模擬試験⑫ 24 模擬試験⑫の解説 25 本試験レベルの模擬試験⑬ 26 模擬試験⑬の解説 27 本試験レベルの模擬試験⑭ 28 模擬試験⑭の解説 29 本試験レベルの模擬試験⑮ 30 模擬試験⑮の解説 31 本試験レベルの模擬試験⑯ 32 模擬試験⑯の解説 33 本試験レベルの模擬試験⑰ 34 模擬試験⑰の解説 35 本試験レベルの模擬試験⑱ 36 模擬試験⑱の解説 37 本試験レベルの模擬試験⑲ 38 模擬試験⑲の解説 39 本試験レベルの模擬試験⑳ 40 模擬試験⑳の解説 41 本試験レベルの模擬試験㉑ 42 模擬試験㉑の解説 43 本試験レベルの模擬試験㉒ 44 模擬試験㉒の解説 45 本試験レベルの模擬試験㉓ 46 模擬試験㉓の解説 47 本試験レベルの模擬試験㉔ 48 模擬試験㉔の解説 49 本試験レベルの模擬試験㉕ 50 模擬試験㉕の解説 51 模擬試験(過去問題)
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価
備考	模擬試験の実施順序は本試験日程により入れ替えることがある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	直前答案練習Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ(1コマ120分)
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	2時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 地方公務員試験タイプの模擬試験① 2 模擬試験①の解説 3 基礎的なレベル(一部応用レベルを含む)の模擬試験① 4 模擬試験①の解説 5 地方公務員タイプの模擬試験② 6 模擬試験②の解説 7 基礎的なレベル(一部応用レベルを含む)の模擬試験② 8 模擬試験②の解説 9 地方公務員タイプの模擬試験③ 10 模擬試験③の解説 11 基礎的なレベル(一部応用レベルを含む)の模擬試験③ 12 模擬試験③の解説 13 地方公務員タイプの模擬試験④ 14 模擬試験④の解説 15 基礎的なレベル(一部応用レベルを含む)の模擬試験④
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価
備考	模擬試験の実施順序は本試験日程により入れ替えることがある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	行政学
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	2 4 時間
授業コマ数	1 2 コマ (1 コマ 1 2 0 分)
授業概要	行政学の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な行政学の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 行政国家と福祉国家、官房学とシュタイン行政学 2 アメリカ行政学形成の背景、政治行政二分論、正統派行政学への批判 3 科学的管理法と古典的組織理論、人間関係論、現代組織理論 4 日本の行政組織 5 日本の行政組織の作動様式、行政改革 6 官僚制論 7 公務員制度 8 政策過程概要、政策形成、政策決定 9 政策評価、予算・決算制度 10 行政責任・行政統制、オンブズマン制度 11 行政と情報管理、中央地方関係 12 日本の地方自治制度の歴史、日本の地方自治制度、地方自治の諸問題
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	財政学
実務家教員	
学部・学科	行政事務学科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	24時間
授業コマ数	12コマ(1コマ120分)
授業概要	財政学の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な財政学の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 財政の基礎① 2 財政の基礎② 3 財政制度① 4 財政制度② 5 租税① 6 租税② 7 公債① 8 公債② 9 日本財政史 10 地方財政① 11 地方財政② 12 財政事情の国際比較
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	上級答案練習Ⅰ 専門科目
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ(1コマ120分)
授業概要	模擬試験と解答解説の学習を通じ、専門科目の知識を学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	各本試験に即した模擬試験で、出題科目の知識を定着させる
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 専門模擬試験 1 2 専門模擬試験 2 3 専門模擬試験 3 4 専門模擬試験 4 5 専門模擬試験 5 6 専門模擬試験 6 7 専門模擬試験 7 8 専門模擬試験 8 9 専門模擬試験 9 10 専門模擬試験 10 11 専門模擬試験 11 12 専門模擬試験 12 13 専門模擬試験 13 14 専門模擬試験 14 15 専門模擬試験 15 16 専門模擬試験 16 17 専門模擬試験 17 18 専門模擬試験 18 19 専門模擬試験 19 20 専門模擬試験 20 21 専門模擬試験 21 22 専門模擬試験 22 23 専門模擬試験 23 24 専門模擬試験 24 25 専門模擬試験 25 26 専門模擬試験 26 27 専門模擬試験 27 28 専門模擬試験 28 29 専門模擬試験 29 30 専門模擬試験 30
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	上級答案練習Ⅱ 専門科目
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ(1コマ120分)
授業概要	模擬試験と解答解説の学習を通じ、専門科目の知識を学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	各本試験に即した模擬試験で、出題科目の知識を定着させる
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 専門模擬試験 1 2 専門模擬試験 2 3 専門模擬試験 3 4 専門模擬試験 4 5 専門模擬試験 5 6 専門模擬試験 6 7 専門模擬試験 7 8 専門模擬試験 8 9 専門模擬試験 9 10 専門模擬試験 10 11 専門模擬試験 11 12 専門模擬試験 12 13 専門模擬試験 13 14 専門模擬試験 14 15 専門模擬試験 15 16 専門模擬試験 16 17 専門模擬試験 17 18 専門模擬試験 18 19 専門模擬試験 19 20 専門模擬試験 20 21 専門模擬試験 21 22 専門模擬試験 22 23 専門模擬試験 23 24 専門模擬試験 24 25 専門模擬試験 25 26 専門模擬試験 26 27 専門模擬試験 27 28 専門模擬試験 28 29 専門模擬試験 29 30 専門模擬試験 30
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	上級答案練習Ⅲ 教養科目	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2年制	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ(1コマ120分)	
授業概要	模擬試験と解答解説の学習を通じ、教養科目の知識を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	各本試験に即した模擬試験で、出題科目の知識を定着させる	
教科書	模擬試験	
特記		
授業計画	1	教養模擬試験 1
	2	教養模擬試験 2
	3	教養模擬試験 3
	4	教養模擬試験 4
	5	教養模擬試験 5
	6	教養模擬試験 6
	7	教養模擬試験 7
	8	教養模擬試験 8
	9	教養模擬試験 9
	10	教養模擬試験 10
	11	教養模擬試験 11
	12	教養模擬試験 12
	13	教養模擬試験 13
	14	教養模擬試験 14
	15	教養模擬試験 15
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	上級答案練習Ⅳ 教養科目
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ(1コマ120分)
授業概要	模擬試験と解答解説の学習を通じ、教養科目の知識を学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	各本試験に即した模擬試験で、出題科目の知識を定着させる
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 教養模擬試験 1 2 教養模擬試験 2 3 教養模擬試験 3 4 教養模擬試験 4 5 教養模擬試験 5 6 教養模擬試験 6 7 教養模擬試験 7 8 教養模擬試験 8 9 教養模擬試験 9 10 教養模擬試験 10 11 教養模擬試験 11 12 教養模擬試験 12 13 教養模擬試験 13 14 教養模擬試験 14 15 教養模擬試験 15
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	専門科目総合演習
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科2年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ(1コマ120分)
授業概要	科目別答練の実施や既習科目の総復習を通じ、専門科目の知識の定着を図る
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	専門試験で合格点を上回る知識の定着
教科書	科目別答案練習、テキスト、実戦問題集
特記	
授業計画	1 専門科目総合演習1(法律系科目①) 2 専門科目総合演習2(経済系科目①) 3 専門科目総合演習3(行政系科目①) 4 専門科目総合演習4(法律系科目②) 5 専門科目総合演習5(経済系科目②) 6 専門科目総合演習6(行政系科目②) 7 専門科目総合演習7(法律系科目③) 8 専門科目総合演習8(経済系科目③) 9 専門科目総合演習9(行政系科目③) 10 専門科目総合演習10(法律系科目④) 11 専門科目総合演習11(経済系科目④) 12 専門科目総合演習12(行政系科目④) 13 専門科目総合演習13(専門全科目①) 14 専門科目総合演習14(専門全科目②) 15 専門科目総合演習15(専門全科目③)
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																																													
授業科目	公務員時事研究																																													
実務家教員																																														
学部・学科	法律行政学科 2 年制																																													
履修年次	2 年次																																													
開講学期	通年																																													
科目区分	選択																																													
授業方法	演習																																													
授業時間	30 時間																																													
授業コマ数	15 コマ (1 コマ 120 分)																																													
授業概要	就職先に関連する社会的ニュースを考察する																																													
授業の進め方	新聞やインターネットの情報を取得し、調査の上で意見・感想をまとめる																																													
達成目標	就職先およびその業務に関わる知識を身につける																																													
教科書	なし																																													
特記																																														
授業計画	<table border="1"> <tbody> <tr><td>1</td><td>情報収集と考察</td><td>テーマ 1</td></tr> <tr><td>2</td><td>情報収集と考察</td><td>テーマ 2</td></tr> <tr><td>3</td><td>情報収集と考察</td><td>テーマ 3</td></tr> <tr><td>4</td><td>情報収集と考察</td><td>テーマ 4</td></tr> <tr><td>5</td><td>情報収集と考察</td><td>テーマ 5</td></tr> <tr><td>6</td><td>情報収集と考察</td><td>テーマ 6</td></tr> <tr><td>7</td><td>情報収集と考察</td><td>テーマ 7</td></tr> <tr><td>8</td><td>情報収集と考察</td><td>テーマ 8</td></tr> <tr><td>9</td><td>情報収集と考察</td><td>テーマ 9</td></tr> <tr><td>10</td><td>情報収集と考察</td><td>テーマ 10</td></tr> <tr><td>11</td><td>情報収集と考察</td><td>テーマ 11</td></tr> <tr><td>12</td><td>情報収集と考察</td><td>テーマ 12</td></tr> <tr><td>13</td><td>情報収集と考察</td><td>テーマ 13</td></tr> <tr><td>14</td><td>情報収集と考察</td><td>テーマ 14</td></tr> <tr><td>15</td><td>情報収集と考察</td><td>テーマ 15</td></tr> </tbody> </table>	1	情報収集と考察	テーマ 1	2	情報収集と考察	テーマ 2	3	情報収集と考察	テーマ 3	4	情報収集と考察	テーマ 4	5	情報収集と考察	テーマ 5	6	情報収集と考察	テーマ 6	7	情報収集と考察	テーマ 7	8	情報収集と考察	テーマ 8	9	情報収集と考察	テーマ 9	10	情報収集と考察	テーマ 10	11	情報収集と考察	テーマ 11	12	情報収集と考察	テーマ 12	13	情報収集と考察	テーマ 13	14	情報収集と考察	テーマ 14	15	情報収集と考察	テーマ 15
1	情報収集と考察	テーマ 1																																												
2	情報収集と考察	テーマ 2																																												
3	情報収集と考察	テーマ 3																																												
4	情報収集と考察	テーマ 4																																												
5	情報収集と考察	テーマ 5																																												
6	情報収集と考察	テーマ 6																																												
7	情報収集と考察	テーマ 7																																												
8	情報収集と考察	テーマ 8																																												
9	情報収集と考察	テーマ 9																																												
10	情報収集と考察	テーマ 10																																												
11	情報収集と考察	テーマ 11																																												
12	情報収集と考察	テーマ 12																																												
13	情報収集と考察	テーマ 13																																												
14	情報収集と考察	テーマ 14																																												
15	情報収集と考察	テーマ 15																																												
成績評価方法 (試験実施方法)	レポート100% 提出物の成果を評価																																													
備考																																														

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公務員キャリアデザインⅡ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科2年制
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	120時間
授業コマ数	60コマ(1コマ120分)
授業概要	公務員試験合格に向けた面接指導を行う
授業の進め方	職種研究およびグループ単位で個人面接を実施・見学、修正を行い反復する
達成目標	誰から見ても好印象で、自分の良さが伝わるコミュニケーションができる
教科書	なし
特記	
授業計画	1 受験職種研究1(職種①) 2 受験職種研究2(職種①) 3 受験職種研究3(職種①) 4 模擬個人面接1(職種①) 5 模擬個人面接2(職種①) 6 模擬個人面接3(職種①) 7 受験職種研究4(職種②) 8 受験職種研究5(職種②) 9 受験職種研究6(職種②) 10 模擬個人面接4(職種②) 11 模擬個人面接5(職種②) 12 模擬個人面接6(職種②) 13 受験職種研究7(職種③) 14 受験職種研究8(職種③) 15 受験職種研究9(職種③) 16 模擬個人面接7(職種③) 17 模擬個人面接8(職種③) 18 模擬個人面接9(職種③) 19 受験職種研究10(職種④) 20 受験職種研究11(職種④) 21 受験職種研究12(職種④) 22 模擬個人面接10(職種④) 23 模擬個人面接11(職種④) 24 模擬個人面接12(職種④) 25 受験職種研究13(職種⑤) 26 受験職種研究14(職種⑤) 27 受験職種研究15(職種⑤) 28 模擬個人面接13(職種⑤) 29 模擬個人面接14(職種⑤) 30 模擬個人面接15(職種⑤) 31 受験職種研究16(職種⑥) 32 受験職種研究17(職種⑥) 33 受験職種研究18(職種⑥) 34 模擬個人面接16(職種⑥) 35 模擬個人面接17(職種⑥) 36 模擬個人面接18(職種⑥) 37 受験職種研究19(職種⑦) 38 受験職種研究20(職種⑦) 39 受験職種研究21(職種⑦) 40 模擬個人面接19(職種⑦) 41 模擬個人面接20(職種⑦) 42 模擬個人面接21(職種⑦) 43 受験職種研究22(職種⑧) 44 受験職種研究23(職種⑧) 45 受験職種研究24(職種⑧) 46 模擬個人面接22(職種⑧) 47 模擬個人面接23(職種⑧) 48 模擬個人面接24(職種⑧) 49 受験職種研究25(職種⑨) 50 受験職種研究26(職種⑨) 51 受験職種研究27(職種⑨) 52 模擬個人面接25(職種⑨) 53 模擬個人面接26(職種⑨) 54 模擬個人面接27(職種⑨) 55 受験職種研究28(職種⑩) 56 受験職種研究29(職種⑩) 57 受験職種研究30(職種⑩) 58 模擬個人面接28(職種⑩) 59 模擬個人面接29(職種⑩) 60 模擬個人面接30(職種⑩)
成績評価方法(試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公務員適性検査演習 I
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	60 時間
授業コマ数	30 コマ (1 コマ 120 分)
授業概要	公務員試験で重視される事務適性試験の得点力を強化する
授業の進め方	基礎的な解答方法を学んだ後、問題演習を繰り返し行う
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける
教科書	オリジナルテキスト・実戦問題集・模擬試験
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 適性試験パターン I の解答方法 2 適性試験パターン I の練習 3 適性試験パターン II の解答方法 4 適性試験パターン II の練習 5 適性試験パターン III の解答方法 6 適性試験パターン III の練習 7 適性試験練習① 8 適性試験練習② 9 適性試験練習③ 10 適性試験練習④ 11 適性試験練習⑤ 12 適性試験練習⑥ 13 適性試験練習⑦ 14 適性試験練習⑧ 15 適性試験練習⑨ 16 適性試験練習⑩ 17 適性試験練習⑪ 18 適性試験練習⑫ 19 適性試験練習⑬ 20 適性試験練習⑭ 21 模擬試験 (適性試験) ① 22 模擬試験 (適性試験) ② 23 模擬試験 (適性試験) ③ 24 模擬試験 (適性試験) ④ 25 模擬試験 (適性試験) ⑤ 26 模擬試験 (適性試験) ⑥ 27 模擬試験 (適性試験) ⑦ 28 模擬試験 (適性試験) ⑧ 29 模擬試験 (適性試験) ⑨ 30 模擬試験 (適性試験) ⑩
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験 100% 模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公務員適性検査演習Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2年制
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	40時間
授業コマ数	20コマ(1コマ120分)
授業概要	公務員試験で重視される事務適性試験の得点力を強化する
授業の進め方	基礎的な解答方法を学んだ後、問題演習を繰り返し行う
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける
教科書	オリジナルテキスト・実戦問題集・模擬試験
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 適性試験パターンⅠの解答方法 2 適性試験パターンⅠの練習 3 適性試験パターンⅡの解答方法 4 適性試験パターンⅡの練習 5 適性試験パターンⅢの解答方法 6 適性試験パターンⅢの練習 7 適性試験練習① 8 適性試験練習② 9 適性試験練習③ 10 適性試験練習④ 11 適性試験練習⑤ 12 適性試験練習⑥ 13 模擬試験(適性試験)① 14 模擬試験(適性試験)② 15 模擬試験(適性試験)③ 16 模擬試験(適性試験)④ 17 模擬試験(適性試験)⑤ 18 模擬試験(適性試験)⑥ 19 模擬試験(適性試験)⑦ 20 模擬試験(適性試験)⑧
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公務員教養論作文対策
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ(1コマ120分)
授業概要	公務員教養論作文試験対策のレクチャーおよび実践練習を行う
授業の進め方	レクチャーの後、テーマを与え実践し提出、必要に応じ添削を行う
達成目標	時間内に正しい文章構成で分かりやすい文章を作成する能力を身に付ける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 論作文の書き方と正しい用紙の使い方 2 試験種別論作文テーマの傾向 3 基本テーマによる作文 4 添削および返却答案の修正 5 模範論作文の研究 6 論作文練習① 7 論作文練習② 8 論作文練習③ 9 論作文練習④ 10 論作文練習⑤ 11 論作文練習⑥ 12 論作文練習⑦ 13 論作文練習⑧ 14 論作文練習⑨ 15 論作文練習⑩
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、提出した論作文の完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	公務員専門論作文対策	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30 時間	
授業コマ数	15 コマ (1 コマ 120 分)	
授業概要	専門論文・論作文対策について学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	専門・教養の論作文対策から公務に必要な基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	専門論文・論作文演習と解説①
	2	専門論文・論作文演習と解説②
	3	専門論文・論作文演習と解説③
	4	専門論文・論作文演習と解説④
	5	専門論文・論作文演習と解説⑤
	6	専門論文・論作文演習と解説⑥
	7	専門論文・論作文演習と解説⑦
	8	専門論文・論作文演習と解説⑧
	9	専門論文・論作文演習と解説⑨
	10	専門論文・論作文演習と解説⑩
	11	専門論文・論作文演習と解説⑪
	12	専門論文・論作文演習と解説⑫
	13	専門論文・論作文演習と解説⑬
	14	専門論文・論作文演習と解説⑭
	15	専門論文・論作文演習と解説⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	職業実務Ⅲ	
実務家教員	○	
学部・学科	法律行政学科 2年制	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）	
授業時間	15時間	
授業コマ数	8コマ（1コマ120分、最終コマのみ60分です）	
授業概要	官公庁から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う	
授業の進め方	官公庁からお招きした講師による講義を受け、各自研究課題を作成し、プレゼンテーションを行う	
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する	
教科書	なし	
特記	国家公務員（公安職）の方による講義を基にした演習	
授業計画	1	実務経験者における講義
	2	レポート研究①
	3	レポート研究②
	4	レポート研究③
	5	実務経験者における講義
	6	レポート研究④
	7	レポート研究⑤
	8	レポート研究⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考	特記に記載した官公庁は年度により変更する場合がある	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	職業実務Ⅳ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	15時間
授業コマ数	8コマ(1コマ120分、最終コマのみ60分です)
授業概要	官公庁から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う
授業の進め方	官公庁からお招きした講師による講義を受け、各自研究課題を作成し、プレゼンテーションを行う
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する
教科書	なし
特記	地方公務員(公安系)職員の方による講義を基にした演習
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 地方公務員(公安系)に関する調査・レポート① 2 地方公務員(公安系)に関する調査・レポート② 3 実務経験者による講演会 4 講演会を受けての感想・総評 5 グループワーク① 6 グループワーク② 7 グループワーク③ 8 グループワーク④
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	特記に記載した官公庁は年度により変更する場合がある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	職業実務V
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科2年制
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	15時間
授業コマ数	8コマ(1コマ120分、最終コマのみ60分です)
授業概要	官公庁から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う
授業の進め方	官公庁からお招きした講師による講義を受け、各自研究課題を作成し、実習にも参加する
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する
教科書	なし
特記	地方公務員(事務系)関係者による講義を基にした演習・実習
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 地方公務員(事務系)に関する調査・レポート① 2 地方公務員(事務系)に関する調査・レポート② 3 実務経験者による講演会 4 講演会を受けての感想・総評 5 グループワーク① 6 グループワーク② 7 グループワーク③ 8 グループワーク④
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	特記に記載した官公庁は年度により変更する場合がある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公官庁講話
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	20 時間
授業コマ数	10 コマ (1 コマ 120 分)
授業概要	現役公務員の様々な職種の方の講話を聴き職種への理解を深める
授業の進め方	現役公務員の話聞き、質疑応答や必要に応じレポートの記入をする
達成目標	希望職種のみならず幅広い職種を理解する
教科書	なし
特記	実務経験者による講義
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 職種別ガイダンス① 2 ガンダンスを受けてのレポート作成① 3 レポート内容の発表・グループワーク① 4 職種別ガイダンス② 5 ガンダンスを受けてのレポート作成② 6 レポート内容の発表・グループワーク② 7 職種別ガイダンス③ 8 ガンダンスを受けてのレポート作成③ 9 レポート内容の発表・グループワーク③ 10 レポート内容の発表・グループワーク④
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加回数ならびに参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公務員倫理
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	15時間
授業コマ数	8コマ(1コマ120分、最終コマのみ60分です)
授業概要	実務経験者をお招きし、公務員に関する法令や服務規程を学ぶ
授業の進め方	実務経験者による講義をもとに、各自研究課題を作成する
達成目標	官公庁への入庁を控えた学生に対し、正しい公務員倫理を学ばせ、公務員としてふさわしい姿を日々の行動規範に意識させる。
教科書	なし
特記	実務経験者による講義を基にした演習
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 公務員制度・公務員含む規定の調査、レポート① 2 公務員制度・公務員含む規定の調査、レポート② 3 実務家の方による公務員倫理における講演会 4 公務員関連の法令研究① 5 公務員関連の法令研究② 6 公務員服務規程の研究① 7 公務員服務規程の研究② 8 グループワークにて研究内容の各自発表
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公共ボランティア実習Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2年制
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ(1コマ120分)
授業概要	ボランティアの基本的な在り方を学び、実習も踏まえて理解を深める
授業の進め方	座学を基に実際にボランティアを体験する
達成目標	知識と実体験により、ボランティアの実情など基礎的な知識を身に付ける
教科書	なし
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 ボランティアの基礎知識 2 自治体とボランティア 3 ボランティア実体験① 4 ボランティア実体験② 5 ボランティア実体験③ 6 ボランティア実体験④ 7 ボランティア実体験⑤ 8 ボランティア実体験⑥ 9 ボランティア実体験⑦ 10 ボランティア実体験⑧ 11 ボランティア実体験⑨ 12 ボランティア実体験⑩ 13 ボランティア実体験⑪ 14 ボランティア実体験⑫ 15 ボランティアレポート
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業・実習への参加回数・参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	法律研究	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2年制	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ(1コマ120分)	
授業概要	民法に関する講義を受け、研究および発表を通じて法律の考え方を学ぶ	
授業の進め方	講義で与えられた課題をグループで研究し、プレゼンテーションを行う	
達成目標	法律の基礎知識を身に付けるだけでなく、組織での仕事の疑似体験をする	
教科書	なし	
特記	法律関係実務家による講義を基にした実習	
授業計画	1	法律概論(講義)
	2	民法の考え方(講義)
	3	課題①の研究1
	4	課題①の研究2
	5	課題②の研究1
	6	課題②の研究2
	7	課題③の研究1
	8	課題③の研究2
	9	研究発表シナリオ作成1
	10	研究発表シナリオ作成2
	11	研究発表準備1
	12	研究発表準備2
	13	模擬プレゼンテーション
	14	研究発表プレゼンテーション
	15	研究発表プレゼンテーション
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100% 研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	行政研究
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ(1コマ120分)
授業概要	災害対策に関する講義を受け、研究および発表を通して防災への理解を深める
授業の進め方	講義で与えられた課題をグループで研究し、プレゼンテーションを行う
達成目標	災害に関する基礎知識を身に付けるだけでなく、組織での仕事の疑似体験をす
教科書	なし
特記	公安系公務員の方による講義を基にした実習
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 身近に起こる災害の実例 (講義) 2 災害時における公務員の動き (講義) 3 災害前の対策 (講義) 4 課題研究① 5 課題研究② 6 課題研究③ 7 課題研究④ 8 課題研究⑤ 9 グループワーク① 10 グループワーク② 11 グループワーク③ 12 グループワーク④ 13 災害に関するレポート作成① 14 災害に関するレポート作成② 15 プレゼンテーション
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100% 研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	公務員時事対策	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2年制	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ(1コマ120分)	
授業概要	自然科学から国際問題まで幅広いジャンルの社会時事を学ぶ	
授業の進め方	重要な時事ワードを軸にその内容を解説し、問題演習まで行う	
達成目標	現代社会の幅広い知識を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	時事(政治①)
	2	時事(政治②)
	3	時事(政治③)
	4	時事(経済①)
	5	時事(経済②)
	6	時事(文化①)
	7	時事(文化②)
	8	時事(文化③)
	9	時事(科学①)
	10	時事(科学②)
	11	時事(科学③)
	12	時事(科学④)
	13	時事(科学⑤)
	14	時事(国際問題①)
	15	時事(国際問題②)
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	一般教養Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	行政事務学科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	30時間(1単位)
授業コマ数	15コマ(1コマ90分)
授業概要	ビジネスで一般的に使用される熟語、四字熟語、慣用句などを学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	一般教養として社会で求められる漢字能力を身に付けることを目的とする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 応用漢字の訓読み・送り仮名① 2 応用漢字の訓読み・送り仮名② 3 応用漢字の熟語① 4 応用漢字の熟語② 5 応用漢字の熟語③ 6 応用漢字の異字同訓・同音異義 7 応用漢字の誤字訂正① 8 応用漢字の誤字訂正②・類義語 9 応用漢字の反対語 10 応用漢字の意味・使い方① 11 応用漢字の意味・使い方② 12 応用漢字項目別模擬試験① 13 応用漢字項目別模擬試験② 14 応用漢字直前模擬試験① 15 応用漢字直前模擬試験②
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ビジネス教養Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	行政事務学科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	30時間(1単位)
授業コマ数	15コマ(1コマ90分)
授業概要	企業内で多岐にわたり使用される電卓のスピード、正確性を高める実技演習を行う。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	電卓技能の向上を目的とする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 応用電卓演習① 2 応用電卓演習② 3 応用電卓演習③ 4 応用電卓演習④ 5 応用電卓演習⑤ 6 応用電卓演習⑥ 7 応用電卓演習⑦ 8 応用電卓演習⑧ 9 応用電卓演習⑨ 10 応用電卓演習⑩ 11 応用電卓演習⑪ 12 応用電卓演習⑫ 13 応用電卓演習⑬ 14 応用電卓演習⑭ 15 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	内容
授業科目	販売知識基礎	
実務家教員	○	
学部・学科	法律行政学科2年制	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義（実務経験のある教員による授業科目です）	
授業時間	90時間（3単位）	
授業コマ数	45コマ（1コマ90分）	
授業概要	仕入れ在庫管理・接客マナー・企画立案、マネジメントの知識を理解する	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ	
達成目標	モノやサービスが売れる仕組みについての知識を身に付ける	
教科書	テキスト及び参考書	
特記	店舗にて販売の実務経験を持つ教員による基礎講義	
授業計画	1 販売員の役割① 2 販売員の役割② 3 販売員の役割③ 4 販売員の法廷知識① 5 販売員の法廷知識② 6 販売員の法廷知識③ 7 小売業の計数管理① 8 小売業の計数管理② 9 小売業の計数管理③ 10 店舗管理① 11 店舗管理② 12 店舗管理③ 13 店舗管理④ 14 店舗管理⑤ 15 店舗管理⑥ 16 流通における小売業① 17 流通における小売業② 18 流通における小売業③ 19 流通における小売業④ 20 流通における小売業⑤ 21 流通における小売業⑥ 22 組織形態別小売業① 23 組織形態別小売業② 24 組織形態別小売業③ 25 店舗形態別小売業① 26 店舗形態別小売業② 27 店舗形態別小売業③ 28 商業集積① 29 商業集積② 30 商業集積③	31 商業集積④ 32 商業集積⑤ 33 商業集積⑥ 34 小売業のマーケティング① 35 小売業のマーケティング② 36 小売業のマーケティング③ 37 小売業のマーケティング④ 38 小売業のマーケティング⑤ 39 小売業のマーケティング⑥ 40 顧客満足経営① 41 顧客満足経営② 42 顧客満足経営③ 43 顧客満足経営④ 44 顧客満足経営⑤ 45 顧客満足経営⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	販売知識応用	
実務家教員	○	
学部・学科		
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義（実務経験のある教員による授業科目です）	
授業時間	90時間（3単位）	
授業コマ数	45コマ（1コマ90分）	
授業概要	小売業について体系的に学び、実務的なビジネスの知識を理解する	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ	
達成目標	リテールマーケティング検定3級レベルの知識を理解し身に付ける	
教科書	テキスト及び参考書	
特記	店舗にて販売の実務経験を持つ教員による応用講義	
授業計画	1 証券の設定と出店① 2 証券の設定と出店② 3 証券の設定と出店③ 4 リージョナルプロモーション① 5 リージョナルプロモーション② 6 リージョナルプロモーション③ 7 顧客志向型売り場づくり① 8 顧客志向型売り場づくり② 9 顧客志向型売り場づくり③ 10 ストアオペレーション① 11 ストアオペレーション② 12 ストアオペレーション③ 13 ストアオペレーション④ 14 ストアオペレーション⑤ 15 ストアオペレーション⑥ 16 梱包技術① 17 梱包技術② 18 梱包技術③ 19 ディ스플레이① 20 ディ스플레이② 21 ディ스플레이③ 22 商品① 23 商品② 24 商品③ 25 マーチャンダイジング① 26 マーチャンダイジング② 27 マーチャンダイジング③ 28 マーチャンダイジング④ 29 マーチャンダイジング⑤ 30 マーチャンダイジング⑥	31 商品計画① 32 商品計画② 33 商品計画③ 34 販売計画及び仕入れ計画① 35 販売計画及び仕入れ計画② 36 販売計画及び仕入れ計画③ 37 価格設定① 38 価格設定② 39 価格設定③ 40 在庫管理① 41 在庫管理② 42 在庫管理③ 43 販売管理① 44 販売管理② 45 販売管理③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ライフプランニング概論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	行政事務学科2年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	60時間(2単位)
授業コマ数	30コマ(1コマ90分)
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法(実技科目)を学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 教育・住宅取得資金計画 2 社会保険 3 老後の生活資金設計と公的年金 4 公的年金における障害給付・遺族給付 5 公的年金制度の共通事項 6 企業年金・自営業者のための年金 7 項目別答練① 8 項目別答練② 9 項目別答練③ 10 直前模擬試験① 11 直前模擬試験② 12 直前模擬試験③ 13 直前模擬試験④ 14 直前模擬試験⑤ 15 直前模擬試験⑥ 16 教育・住宅取得資金計画(応用) 17 社会保険(応用)① 18 社会保険(応用)② 19 老後の生活資金設計と公的年金(応用)① 20 老後の生活資金設計と公的年金(応用)② 21 公的年金における障害給付(応用) 22 公的年金における遺族給付(応用) 23 企業年金・自営業者のための年金(応用) 24 ライフプランニングの考え方 25 中小法人の資金計画・決算書の分析 26 まとめ 総復習(応用) 27 まとめ 総復習(応用) 28 まとめ 総復習(応用) 29 まとめ 総復習(応用) 30 項目別模擬試験(応用)
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	リスク管理概論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	行政事務学科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	60時間(2単位)
授業コマ数	30コマ(1コマ90分)
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法(実技科目)を学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 生命保険の概略 2 生命保険商品の種類と内容 3 損害保険商品の種類と内容 4 個人の契約に関する税金 5 法人の契約に関する税金 6 第三分野の保険・共済 7 項目別答練① 8 項目別答練② 9 項目別答練③ 10 直前模擬試験① 11 直前模擬試験② 12 直前模擬試験③ 13 直前模擬試験④ 14 直前模擬試験⑤ 15 直前模擬試験⑥ 16 生命保険の概略(応用) 17 生命保険商品の種類と内容(応用)① 18 生命保険商品の種類と内容(応用)② 19 生命保険商品の種類と内容(応用)③ 20 損害保険商品の種類と内容(応用)① 21 損害保険商品の種類と内容(応用)② 22 個人の契約に関する税金(応用)① 23 個人の契約に関する税金(応用)② 24 法人の契約に関する税金(応用) 25 第三分野の保険・共済(応用) 26 まとめ 総復習(応用) 27 まとめ 総復習(応用) 28 まとめ 総復習(応用) 29 まとめ 総復習(応用) 30 項目別模擬試験(応用)
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	金融資産運用設計概論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	行政事務学科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	60時間(2単位)
授業コマ数	30コマ(1コマ90分)
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法(実技科目)を学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 マーケット環境の理解 2 預貯金等 3 債券 4 株式 5 投資信託 6 ポートフォリオ運用・セーフティネット・関連法規 7 項目別答練① 8 項目別答練② 9 項目別答練③ 10 直前模擬試験① 11 直前模擬試験② 12 直前模擬試験③ 13 直前模擬試験④ 14 直前模擬試験⑤ 15 直前模擬試験⑥ 16 マーケット環境の理解(応用) 17 預貯金等(応用)① 18 預貯金等(応用)②、債券(応用)① 19 債券(応用)②、株式(応用)① 20 株式(応用)② 21 投資信託(応用)① 22 投資信託(応用)② 23 金融派生商品(応用)、ポートフォリオ(応用)① 24 ポートフォリオ(応用)②、金融商品と税金(応用) 25 セーフティネット(応用)、関連法規(応用) 26 まとめ 総復習(応用) 27 まとめ 総復習(応用) 28 まとめ 総復習(応用) 29 まとめ 総復習(応用) 30 項目別模擬試験(応用)
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	タックスプランニング概論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	行政事務学科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	60時間(2単位)
授業コマ数	30コマ(1コマ90分)
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法(実技科目)を学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 各種所得の内容① 2 各種所得の内容② 3 課税標準の計算 4 所得控除① 5 所得控除② 6 確定申告 7 項目別答練① 8 項目別答練② 9 項目別答練③ 10 直前模擬試験① 11 直前模擬試験② 12 直前模擬試験③ 13 直前模擬試験④ 14 直前模擬試験⑤ 15 直前模擬試験⑥ 16 所得税の仕組み(応用)、各種所得の内容(応用)① 17 各種所得の内容(応用)②、課税標準の計算(応用) 18 所得控除(応用)① 19 所得控除(応用)② 20 税額控除(応用) 21 確定申告(応用) 22 法人税① 23 法人税② 24 法人税③ 25 消費税 26 まとめ 総復習(応用) 27 まとめ 総復習(応用) 28 まとめ 総復習(応用) 29 まとめ 総復習(応用) 30 項目別模擬試験(応用)
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	不動産運用設計概論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	行政事務学科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	60時間(2単位)
授業コマ数	30コマ(1コマ90分)
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法(実技科目)を学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 不動産の見方 2 不動産の取引① 3 不動産の取引② 4 不動産に関する法令上の制限① 5 不動産に関する法令上の制限② 6 不動産に係る税金 7 不動産の有効活用 8 項目別答練① 9 項目別答練② 10 直前模擬試験① 11 直前模擬試験② 12 直前模擬試験③ 13 直前模擬試験④ 14 直前模擬試験⑤ 15 直前模擬試験⑥ 16 不動産の見方(応用) 17 不動産の取引(応用)① 18 不動産の取引(応用)② 19 不動産の取引(応用)③、不動産に関する法令上の制限(応用)① 20 不動産に関する法令上の制限(応用)② 21 不動産に係る税金(応用)① 22 不動産に係る税金(応用)② 23 不動産の有効活用(応用) 24 まとめ 総復習(応用) 25 まとめ 総復習(応用) 26 まとめ 総復習(応用) 27 まとめ 総復習(応用) 28 まとめ 総復習(応用) 29 まとめ 総復習(応用) 30 項目別模擬試験(応用)
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	相続・事業継承設計概論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	行政事務学科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	30時間(1単位)
授業コマ数	15コマ(1コマ90分)
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法(実技科目)を学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 相続と法律 2 贈与と法律 3 贈与と税金 4 相続と税金 5 財産の評価(不動産) 6 財産の評価(金融資産) 7 相続・事業承継対策 8 項目別答練① 9 項目別答練② 10 直前模擬試験① 11 直前模擬試験② 12 直前模擬試験③ 13 直前模擬試験④ 14 直前模擬試験⑤ 15 直前模擬試験⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	金融市場政策論
実務家教員	
学部・学科	
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	30時間(1単位)
授業コマ数	15コマ(1コマ90分)
授業概要	日常生活や仕事に役立つ用語、事例学習
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	日常生活や仕事に役立つ用語、事例学習による知識の習得
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 金融の役割① 2 金融の役割② 3 金融の役割③ 4 各種金融市場① 5 各種金融市場② 6 各種金融市場③ 7 中央銀行の役割① 8 中央銀行の役割② 9 中央銀行の役割③ 10 中央銀行の役割④ 11 中央銀行の役割⑤ 12 中央銀行の役割⑥ 13 世界の中央銀行 14 総まとめ 15 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	経営常識	
実務家教員		
学部・学科		
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間(1単位)	
授業コマ数	15コマ(1コマ90分)	
授業概要	日常生活や仕事に役立つ用語、事例学習	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	日常生活や仕事に役立つ用語、事例学習による知識の習得	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	国際社会に関する基礎用語
	2~3	国際社会に関する事例学習
	4	経済に関する基礎用語
	5	経済に関する事例学習
	6	労働環境に関する基礎用語
	7	労働環境に関する事例学習
	8	経営に関する基礎用語
	9~10	経営に関する事例学習
	11	IT社会に関する基礎用語
	12~13	IT社会に関する事例学習
	14	AIに関する基礎用語
	15	AIに関する事例学習
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	経理キャリアデザイン I
実務家教員	
学部・学科	行政事務学科 2 年制
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30 時間 (1 単位)
授業コマ数	15 コマ (1 コマ 90 分)
授業概要	経理職内定へ向けた身だしなみ、敬語、筆記試験について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	経理職内定へ向けた一般的に必要な知識を身に付ける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 経理職に適したスーツの着こなし 2 経理職に適した身だしなみ 3 敬語の使い方 4 経理職で良く聞かれる質疑応答① 5 経理職で良く聞かれる質疑応答② 6 筆記試験とは(一般常識試験)① 7 筆記試験とは(一般常識試験)② 8 筆記試験とは(適性検査試験)① 9 筆記試験とは(適性検査試験)② 10 作文の目的・形式と内容① 11 作文の目的・形式と内容② 12 作文の実践テクニック① 13 作文の実践テクニック② 14 作文の実践テクニック③ 15 作文の実践テクニック④
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	経理キャリアデザインⅡ
実務家教員	
学部・学科	行政事務学科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間(1単位)
授業コマ数	15コマ(1コマ90分)
授業概要	経理職内定へ向けた職種研究方法について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	経理職内定へ向けた志望理由を作れるようになる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 仕事選びの基準 2 求人票からの情報収集 3 会社四季報、新聞からの情報収集① 4 会社四季報、新聞からの情報収集② 5 総合職と一般職 6 経理職職種研究① 7 経理職職種研究② 8 経理職職種研究③ 9 経理職職種研究④ 10 経理職職種研究⑤ 11 経理職への志望理由① 12 経理職への志望理由② 13 経理職への志望理由③ 14 経理職への志望理由④ 15 経理職への志望理由⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	事務キャリアデザインⅢ	
実務家教員	○	
学部・学科	行政事務学科 2年制	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15コマ（1コマ90分）	
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	民間会社にて総務・秘書の実務経験を持つ教員による実習	
授業計画	1	挨拶の種類・笑顔、お辞儀
	2	正しい敬語の使い方
	3	状況に応じた言葉遣い
	4・5	演習
	6・7	効果測定
	8	対応の基本
	9	名刺交換
	10・11	演習
	12・13	総合演習
	14・15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	事務キャリアデザインⅣ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科 2年制	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30時間 (1単位)	
授業コマ数	15コマ (1コマ90分)	
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 2 3 4~6 7 8~13 14・15	電話対応のマナー 電話の受け方の基本 電話の受け方～道案内～ 演習 電話のかけ方 演習 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	事務キャリアデザインV	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科 2年制	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30時間 (1単位)	
授業コマ数	15コマ (1コマ90分)	
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 2 3~5 6~8 9 10~12 13 14・15	状況別の電話対応 状況別の対応方法 演習 電話対応練習① 伝言の受け方 演習 電話対応練習② 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	流通キャリアデザインⅢ	
実務家教員	○	
学部・学科	行政事務学科 2年制	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15コマ（1コマ90分）	
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	民間企業にて営業・販売の実務経験を持つ教員による実習	
授業計画	1	挨拶の種類・笑顔、お辞儀
	2	正しい敬語の使い方
	3	状況に応じた言葉遣い
	4・5	演習
	6・7	効果測定
	8	対応の基本
	9	名刺交換
	10・11	演習
	12・13	総合演習
	14・15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	流通キャリアデザインⅣ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科 2年制	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30時間(1単位)	
授業コマ数	15コマ(1コマ90分)	
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	接客販売の心得
	2	お客様の心理理解
	3	接客用語
	4	状況別の店内接客
	5	状況別の店内接客
	6	演習
	7	演習
	8	電話対応での問い合わせ
	9	演習
	10	演習
	11	総合演習
	12	総合演習
	13	総合演習
	14	効果測定
	15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	流通キャリアデザインⅤ
実務家教員	
学部・学科	行政事務学科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	30時間(1単位)
授業コマ数	15コマ(1コマ90分)
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 営業職のマナー① 2 営業職のマナー② 3 訪問のマナー① 4 訪問のマナー② 5 演習 6 演習 7 商談の進め方① 8 商談の進め方② 9 演習 10 演習 11 総合演習 12 総合演習 13 総合演習 14 効果測定 15 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	コミュニケーション実践
実務家教員	
学部・学科	行政事務学科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間(1単位)
授業コマ数	15コマ(1コマ90分)
授業概要	グループワークの形式、役割、手法について学ぶ
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	グループワークの手法について基礎的な知識を身に付ける
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 グループディスカッションとは 2 グループディスカッションの役割 3 抽象テーマ型グループディスカッション① 4 抽象テーマ型グループディスカッション② 5 抽象テーマ型グループディスカッション③ 6 課題解決型グループディスカッション① 7 課題解決型グループディスカッション② 8 課題解決型グループディスカッション③ 9 資料読み取り型グループディスカッション① 10 資料読み取り型グループディスカッション② 11 資料読み取り型グループディスカッション③ 12 フェルミ推定 13 KJ法 14 その他特殊型① 15 その他特殊型②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	接遇ビジネスマナー	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科 2年制	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30時間(1単位)	
授業コマ数	15コマ(1コマ90分)	
授業概要	企業内で必要とされる接遇に関する基本的なルールの学習をする	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	企業内での接遇に関する基本的な所作を演習し、習得する	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ	
特記		
授業計画	1	接遇マナーとは
	2	接遇の心構え
	3	お茶の入れ方、出し方
	4	お見送り
	5	後片付け
	6~7	接遇の流れ
	8~13	演習
	14~15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	事務職ビジネスマナー	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科 2年制	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30時間(1単位)	
授業コマ数	15コマ(1コマ90分)	
授業概要	ビジネス電話対応、接遇に関する実践的な学習をする	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	電話対応、接遇に関する実践的な演習をし、習得する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	事務職の1日の流れ
	2~4	電話対応応用
	5~7	接遇の流れ
	8~13	演習(ロールプレイング)
	14~15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	経理実務
実務家教員	○
学部・学科	行政事務学科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30コマ（1コマ90分）
授業概要	経理実務で必要となる業務内容を体系的に学び、特に納税等で用いる帳票書類についての知識を習得するための講義
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	経理実務の年間業務スケジュールを理解し、特に所得税・住民税・社会保険料に関する基本的な理解ができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	民間企業で経理の実務経験を持つ教員による講義
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 経理・総務の年間カリキュラム 2 小切手・手形の実務上のポイント 3 入出金伝票と現金出納帳 4 当座預金出納帳と手形記入帳 5 交際費、福利厚生費及び会議費用の区分 6 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理① 7 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理② 8 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理③ 9 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理④ 10 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理⑤ 11 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理⑥ 12 源泉所得税(給与)の徴収・納付事務① 13 源泉所得税(給与)の徴収・納付事務② 14 源泉所得税(給与)の徴収・納付事務③ 15 源泉所得税(報酬)の徴収・納付事務(基礎)① 16 源泉所得税(報酬)の徴収・納付事務(基礎)② 17 源泉所得税(報酬)の徴収・納付事務(基礎)③ 18 源泉所得税(報酬)の徴収・納付事務(応用)① 19 源泉所得税(報酬)の徴収・納付事務(応用)② 20 源泉所得税(報酬)の徴収・納付事務(応用)③ 21 個人住民税の徴収及び納付① 22 個人住民税の徴収及び納付② 23 印紙税の基礎知識 24 受取利息の会計処理 25 消費税法の概要① 26 消費税法の概要② 27 消費税の会計処理 28 原則的な日々の記帳から決算までの流れ(記帳入門)① 29 原則的な日々の記帳から決算までの流れ(記帳入門)② 30 原則的な日々の記帳から決算までの流れ(記帳入門)③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	給与計算実務
実務家教員	○
学部・学科	行政事務学科 2 年制
履修年次	2 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	30 時間（1 単位）
授業コマ数	15 コマ（1 コマ 90 分）
授業概要	所得税・住民税の基礎知識を体系的に理解し、特に年末調整事務を行うために必要な知識を習得する講義
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	所得税・住民税の納付税額を算定することができる 年末調整事務で必要となる所得税源泉徴収簿の記入ができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	民間企業で経理の実務経験を持つ教員による講義
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 所得税の基礎知識① 2 所得税の基礎知識② 3 所得税の基礎知識③ 4 年末調整のしかた① 5 年末調整のしかた② 6 年末調整のしかた③ 7 法定調書の流れ① 8 法定調書の流れ② 9 法定調書の流れ③ 10 個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出① 11 個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出② 12 個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出③ 13 労働保険の概要及び会計処理① 14 労働保険の概要及び会計処理② 15 労働保険の概要及び会計処理③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	財務会計	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科2年制	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	90時間(3単位)	
授業コマ数	45コマ(1コマ90分)	
授業概要	財務諸表の作成に関する知識と技術を身につけ、財務会計の意義や制度についての理解を深めるための講義	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	財務会計の意義や制度を深く理解し、財務諸表の作成及び会計情報を提供・活用できる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1 外貨建会計① 2 外貨建会計② 3 外貨建会計③ 4 外貨建会計④ 5 リース取引① 6 リース取引② 7 リース取引③ 8 リース取引④ 9 キャッシュ・フロー計算書① 10 キャッシュ・フロー計算書② 11 キャッシュ・フロー計算書③ 12 キャッシュ・フロー計算書④ 13 キャッシュ・フロー計算書⑤ 14 キャッシュ・フロー計算書⑥ 15 税効果会計① 16 税効果会計② 17 税効果会計③ 18 税効果会計④ 19 税効果会計⑤ 20 税効果会計⑥ 21 退職給付会計① 22 退職給付会計② 23 退職給付会計③ 24 退職給付会計④ 25 退職給付会計⑤ 26 消費税法① 27 消費税法② 28 消費税法③ 29 消費税法④ 30 消費税法⑤	31 消費税法⑥ 32 消費税法⑦ 33 消費税法⑧ 34 消費税法⑨ 35 消費税法⑩ 36 法人税法① 37 法人税法② 38 法人税法③ 39 法人税法④ 40 法人税法⑤ 41 法人税法⑥ 42 法人税法⑦ 43 法人税法⑧ 44 法人税法⑨ 45 法人税法⑩
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	販売仕入管理
実務家教員	
学部・学科	行政事務学科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間(1単位)
授業コマ数	15コマ(1コマ90分)
授業概要	販売、仕入に関する店舗運営上の管理業務に関する知識を習得する講義
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	販売、仕入の事務手続きについて流れを理解し、証憑書類の記入や代金決済状況の管理ができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 売上事務の流れ 2 納品書の作成と売上計上① 3 納品書の作成と売上計上② 4 請求書の作成と代金回収管理① 5 請求書の作成と代金回収管理② 6 請求書の作成と代金回収管理③ 7 複数の得意先との取引① 8 複数の得意先との取引② 9 複数の得意先との取引③ 10 仕入事務の流れ 11 仕入管理の記帳① 12 仕入管理の記帳② 13 仕入代金の支払いと買掛金管理① 14 仕入代金の支払いと買掛金管理② 15 仕入代金の支払いと買掛金管理③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																												
授業科目	時事																												
実務家教員																													
学部・学科	行政事務学科 2年制																												
履修年次	2年次																												
開講学期	後期																												
科目区分	選択																												
授業方法	講義																												
授業時間	30時間(1単位)																												
授業コマ数	15コマ(1コマ90分)																												
授業概要	現代社会における主要な時事の基本用語を理解し、自分の考えや意見を持つための学習																												
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る																												
達成目標	主要な時事の基本用語が理解できている 自ら時事に関する情報収集を行い、自分の考えや意見を伝えることができる																												
教科書	テキスト及び参考書																												
特記																													
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>用語知識①</td></tr> <tr><td>2</td><td>用語知識②</td></tr> <tr><td>3</td><td>用語知識③</td></tr> <tr><td>4</td><td>用語知識④</td></tr> <tr><td>6</td><td>考え方①</td></tr> <tr><td>7</td><td>考え方②</td></tr> <tr><td>8</td><td>考え方③</td></tr> <tr><td>9</td><td>考え方④</td></tr> <tr><td>10</td><td>発表①</td></tr> <tr><td>11</td><td>発表②</td></tr> <tr><td>12</td><td>発表③</td></tr> <tr><td>13</td><td>個人研究①</td></tr> <tr><td>14</td><td>個人研究②</td></tr> <tr><td>15</td><td>個人研究③</td></tr> </table>	1	用語知識①	2	用語知識②	3	用語知識③	4	用語知識④	6	考え方①	7	考え方②	8	考え方③	9	考え方④	10	発表①	11	発表②	12	発表③	13	個人研究①	14	個人研究②	15	個人研究③
1	用語知識①																												
2	用語知識②																												
3	用語知識③																												
4	用語知識④																												
6	考え方①																												
7	考え方②																												
8	考え方③																												
9	考え方④																												
10	発表①																												
11	発表②																												
12	発表③																												
13	個人研究①																												
14	個人研究②																												
15	個人研究③																												
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト																												
備考																													

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	経理キャリアデザインⅢ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科 2年制	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間(1単位)	
授業コマ数	15コマ(1コマ90分)	
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	挨拶の種類・笑顔、お辞儀
	2	正しい敬語の使い方
	3	状況に応じた言葉遣い
	4・5	演習
	6・7	効果測定
	8	対応の基本
	9	名刺交換
	10・11	演習
	12・13	総合演習
	14・15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	事務キャリアデザインⅥ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科 2年制	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30時間(1単位)	
授業コマ数	15コマ(1コマ90分)	
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	状況別オフィスワーク
	2	総合ロールプレイング
	3	総合ロールプレイング
	4	総合ロールプレイング
	5	総合ロールプレイング
	6	総合ロールプレイング
	7	総合ロールプレイング
	8	総合ロールプレイング
	9	総合ロールプレイング
	10	総合ロールプレイング
	11	総合ロールプレイング
	12	総合ロールプレイング
	13	効果測定
	14	効果測定
	15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	流通キャリアデザインVI
実務家教員	
学部・学科	行政事務学科2年制
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	30時間(1単位)
授業コマ数	15コマ(1コマ90分)
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 商品説明知識 2 好感を持たれる商品説明 3 演習 4 演習 5 クレームとは 6 電話でのクレーム対応方法 7 演習 8 演習 9 店内でのクレーム対応方法 10 演習 11 演習 12 総合演習 13 総合演習 14 効果測定 15 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	言語知識（英会話基礎） I
実務家教員	
学部・学科	行政事務学科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間（1単位）
授業コマ数	15コマ（1コマ90分）
授業概要	外国人ネイティブ講師による講義
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	基本的な英会話の習得
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 英語基礎① 2 Self Introductions 3 Basic Conversation and Responses 4 英語基礎② 5 Everyday Conversation 6 Expressing Feelings 7 英語基礎③ 8 Emotions, Reactions, and Wh- Questions 9 Daily Life 10 英語基礎④ 11 Daily Life 2: Hospitality 12 Daily Life 3: Telephoning 13 英語基礎⑤ 14 Responding to Foreign Visitors 15 Review
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	言語知識(中国語) I
実務家教員	
学部・学科	
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間(1単位)
授業コマ数	15コマ(1コマ90分)
授業概要	中国人ネイティブ講師による講義
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	学習者の中国語への興味を深める上、中国や中国語についての知識を広げ、今後本格的な中国語学習のきっかけを作る。
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 中国語発音の基礎(1) 四つの声調・六つの基本母音・複合母音 2 中国語発音の基礎(2) 21の子音・鼻音・声調変化 3 中国語発音の基礎(3) 声調と変調・r化現象・発音のおさらい 4 簡単な日常挨拶(1) 人称代名詞・単数と複数・基本的語順・疑問語「吗」について 5 簡単な日常挨拶(2) 基本的語順(是or動詞を述語とする場合)・丁寧語について 6 数字を覚えよう 年,月,日,曜日の言い方・所属を表す「的」・疑問視「什么」 7 数字の位用 「んは時」是「日略される」並列の言い方・省点を表す「个」時刻と時間の表さる言い方・副詞「也」・疑問詞「何」様。 8 存在・所有の表現 動詞「有」・否定「没有」・「什么」+名詞 9 場所の表現 場所指示代名詞「这里」「那里」「哪里」・前置詞構造「在」 10 買い物をする/値段を聞く&値段交渉する 人民元の数え方・能願動詞「要」「能」「会」「可以」・語気助詞「了」 11 乗り換えと両替 「必要・なければならない」を表す「要」・完了を表す「了」・動詞重ね型「看々」 12 電話をする→「是～的」の構文・結果補語 約束する→ある経験を表す文型「動詞+过～」・まだ～していない「还没(有)～」 13 確認する→もうすぐ～「要～了」・前置詞「从」「离」・選択疑問文「～、还是～」 14 お客さんの出迎え&歓迎会 連体修飾語としての動詞、動詞構造、主述構造・程度補語「得」 15 別れを告げる&総復習 仮説を表す「～的话」, 「要是～就～」・これまで習ってきた内容を総復習する
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	言語知識(韓国語) I
実務家教員	
学部・学科	行政事務学科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間(1単位)
授業コマ数	15コマ(1コマ90分)
授業概要	韓国人ネイティブ講師による講義
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	1. 読み書きができる。 2. 以下の簡単な会話ができる ①挨拶&自己紹介 ②買い物でのやりとり ③店での注文 ④道などを尋ねる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 オリエンテーション;韓国語に関する豆知識 基本母音 2 基本子音①説明&子音「K」 復習と会話 3 小テスト 基本子音①-「N」&「I」&「K」 基本子音②-「M」&「P」&「S」 4 復習と会話 基本子音④-「J」&「H」+まとめ 5 小テスト 激音①-「Ch」&「Kh」 復習と会話 6 激音②-「Th」&「Ph」+まとめ 濃音①-「KK」&「TT」&「PP」 7 小テスト 復習と会話 濃音②-「SS」&「JJ」+まとめ 8 パッチム① [P20の説明、P23N] 復習と会話 9 小テスト パッチム② [P20K、P21B] パッチム③ [P22M、P21NG] 10 復習と会話 パッチム④ [P23L、P22T] +まとめ 11 小テスト 合成母音① [P25&26の説明] 復習と会話 12 合成母音② [P27、28] <1課>私は日本人です。 13 小テスト 宿題チェック <1課>私は日本人です。 14 まとめ <1課>宿題チェック/総復習 15 最終到達度確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	Excel応用
実務家教員	
学部・学科	行政事務学科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	30時間(1単位)
授業コマ数	15コマ(1コマ90分)
授業概要	MOS Excel試験に合格するために必要な操作に関する総合的な知識を身につけるための演習
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	Excelの主な機能を利用して、複数のシートを含むブックの作成・編集、データの抽出や並べ替え、数式の作成、関数の使用、グラフを利用したデータの視覚的表現、印刷設定など、さまざまな目的や状況に応じて数値データを扱うことができる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 ワークシートやブックの作成と管理 2 セルやセル範囲のデータの管理 3 テーブルの作成 4 テーブルの作成 5 関数を使用してのデータ集計① 6 関数を使用してのデータ集計② 7 関数を使用しての条件付き計算① 8 関数を使用しての条件付き計算② 9 関数を使用しての条件付き計算③ 10 関数を使用した文字列の整形や変更① 11 関数を使用した文字列の整形や変更② 12 グラフの作成① 13 グラフの作成② 14 グラフの書式設定 15 オブジェクトの挿入や書式設定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	Word基礎
実務家教員	
学部・学科	行政事務学科2年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	60時間(2単位)
授業コマ数	30コマ(1コマ90分)
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの基礎操作を理解する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことが出来る操作力を身に付ける
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 文章の作成① 2 文章の作成② 3 文章内の移動① 4 文章内の移動② 5 文章の書式設定① 6 文章の書式設定② 7 文章の書式設定③ 8 文章の書式設定④ 9 オプションの設定、表示のカスタマイズ① 11 オプションの設定、表示のカスタマイズ② 12 オプションの設定、表示のカスタマイズ③ 13 文章の印刷、保存① 14 文章の印刷、保存② 15 文章の印刷、保存③ 16 文章の印刷、保存④ 17 文字列・段落の挿入① 18 文字列・段落の挿入② 19 文字列・段落の挿入③ 20 文字列・段落の挿入④ 21 文字列・段落の書式設定① 22 文字列・段落の書式設定② 23 文字列・段落の書式設定③ 24 文字列・段落の書式設定④ 25 文字列・段落の書式設定⑤ 26 文字列・段落の並び替え、グループ化① 27 文字列・段落の並び替え、グループ化② 28 文字列・段落の並び替え、グループ化③ 29 文字列・段落の並び替え、グループ化④ 30 文字列・段落の並び替え、グループ化⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	Word応用
実務家教員	
学部・学科	行政事務学科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	30時間(1単位)
授業コマ数	15コマ(1コマ90分)
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの応用的な操作を習得する
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	MOS Wordレベルの操作を習得する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 表の作成 2 表の変更① 3 表の変更② 4 リストの作成、変更① 5 リストの作成、変更② 6 参照のための情報・記号の作成、管理① 7 参照のための情報・記号の作成、管理② 8 標準の参考資料作成、管理① 9 標準の参考資料作成、管理② 10 グラフィック要素の挿入① 11 グラフィック要素の挿入② 12 グラフィック要素の書式設定① 13 グラフィック要素の書式設定② 14 SmartArtの挿入、書式設定① 15 SmartArtの挿入、書式設定②
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	パソコン実習Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	行政事務学科2年制
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	30時間(1単位)
授業コマ数	15コマ(1コマ90分)
授業概要	Word、Excelを操作し簡単な文書の作成、表やグラフを用いてレイアウトや見栄えの調節を行うためのスキルを身につける実習
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	タブやインデント、表やグラフを効果的に使用し見栄えの良い資料作成をすることができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 文章の作成と管理① 2 文章の作成と管理② 3 文章の作成と管理③ 4 表作成の基本操作① 5 表作成の基本操作② 6 表作成の基本操作③ 7 表、画像、図形を使った文書の作成(2)① 8 表、画像、図形を使った文書の作成(2)② 9 表、画像、図形を使った文書の作成(2)③ 10 見やすく使いやすい表にする編集操作① 11 見やすく使いやすい表にする編集操作② 12 見やすく使いやすい表にする編集操作③ 13 見やすく使いやすい表にする編集操作④ 14 見やすく使いやすい表にする編集操作⑤ 15 見やすく使いやすい表にする編集操作⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	パソコン実習Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	行政事務学科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	30時間(1単位)
授業コマ数	15コマ(1コマ90分)
授業概要	Word:長文を効率良く編集するためのスキルを習得する実習 Excel:目的に沿った編集を効率的に行うためのスキルを習得する実習
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	Word:段落やセクションを効果的に区切り、長文を効率良く編集できる Excel:複雑な関数や複数のシートを使ってのデータ集計や抽出を行い、目的に沿った編集ができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 文書の作成と管理① 2 文書の作成と管理② 3 文書の作成と管理③ 4 数式・関数を活用した集計表の作成① 5 数式・関数を活用した集計表の作成② 6 数式・関数を活用した集計表の作成③ 7 ワークシート間の集計① 8 ワークシート間の集計② 9 ワークシート間の集計③ 10 グラフの基本① 11 グラフの基本② 12 グラフの基本③ 13 目的に応じたグラフの作成と編集① 14 目的に応じたグラフの作成と編集② 15 目的に応じたグラフの作成と編集③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	パソコン実習Ⅳ
実務家教員	
学部・学科	行政事務学科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	30時間(1単位)
授業コマ数	15コマ(1コマ90分)
授業概要	Word: 応用的な機能を活用し、効率的に正確なビジネス文書を作成するスキル習得のための実習 Excel: 複雑なデータ集計を行うことやマクロ機能を用い、より効率的に編集を行うスキル習得のための実習
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	Word: アウトライン機能や校閲機能を用い、効率的に正確なビジネス文章を作成することができる Excel: ピボットテーブルを使用して複雑なデータ集計を行うことができ、かつ、マクロ機能を使用して自動処理化することができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 文書の作成と管理① 2 文書の作成と管理② 3 文書の作成と管理③ 4 データベース機能の利用① 5 データベース機能の利用② 6 データベース機能の利用③ 7 データの抽出① 8 データの抽出② 9 データの抽出③ 10 ピボットテーブル① 11 ピボットテーブル② 12 ピボットテーブル③ 13 マクロによる作業の自動化① 14 マクロによる作業の自動化② 15 マクロによる作業の自動化③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	パソコン実習 V	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科 2年制	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	180時間(6単位)	
授業コマ数	90コマ(1コマ90分)	
授業概要	反復練習と効果測定により、MOS試験の合格に必要な知識とスキルを身に付けていく。	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る。	
達成目標	Word : MOS Word2016またはWord2016エキスパートの合格を目指す	
教科書	問題集	
特記		
	1 MOS模擬テストWord2016	模擬テスト1 練習モードの説明
	2 MOS模擬テストWord2016	模擬テスト1 練習モードの練習
	3 MOS模擬テストWord2016	模擬テスト1 練習モードの実践
	4 MOS模擬テストWord2016	模擬テスト1 練習モードの振り返り
	5 MOS模擬テストWord2016	模擬テスト1 本番モードの練習
	6 MOS模擬テストWord2016	模擬テスト1 本番モードのテスト
	7 MOS模擬テストWord2016	模擬テスト1 本番モードの振り返り
	8 MOS模擬テストWord2016	模擬テスト2 練習モードの説明
	9 MOS模擬テストWord2016	模擬テスト2 練習モードの練習
	10 MOS模擬テストWord2016	模擬テスト2 練習モードの実践
	11 MOS模擬テストWord2016	模擬テスト2 練習モードの振り返り
	12 MOS模擬テストWord2016	模擬テスト2 本番モードの練習
	13 MOS模擬テストWord2016	模擬テスト2 本番モードのテスト
	14 MOS模擬テストWord2016	模擬テスト2 本番モードの振り返り
	15 MOS模擬テストWord2016	模擬テスト3 練習モードの説明
	16 MOS模擬テストWord2016	模擬テスト3 練習モードの練習
	17 MOS模擬テストWord2016	模擬テスト3 練習モードの実践
	18 MOS模擬テストWord2016	模擬テスト3 練習モードの振り返り
	19 MOS模擬テストWord2016	模擬テスト3 本番モードの練習
	20 MOS模擬テストWord2016	模擬テスト3 本番モードのテスト
	21 MOS模擬テストWord2016	模擬テスト3 本番モードの振り返り
	22 MOS模擬テストWord2016	模擬テスト4 練習モードの説明
	23 MOS模擬テストWord2016	模擬テスト4 練習モードの練習
	24 MOS模擬テストWord2016	模擬テスト4 練習モードの実践
	25 MOS模擬テストWord2016	模擬テスト4 練習モードの振り返り
	26 MOS模擬テストWord2016	模擬テスト4 本番モードの練習
	27 MOS模擬テストWord2016	模擬テスト4 本番モードのテスト
	28 MOS模擬テストWord2016	模擬テスト4 本番モードの振り返り
	29 MOS模擬テストWord2016	模擬テスト5 練習モードの説明
	30 MOS模擬テストWord2016	模擬テスト5 練習モードの練習
	31 MOS模擬テストWord2016	模擬テスト5 練習モードの実践
	32 MOS模擬テストWord2016	模擬テスト5 練習モードの振り返り
	33 MOS模擬テストWord2016	模擬テスト5 本番モードの練習
	34 MOS模擬テストWord2016	模擬テスト5 本番モードのテスト
	35 MOS模擬テストWord2016	模擬テスト5 本番モードの振り返り
	36 MOS模擬テストWord2016	実力判定テストの実施

授業計画

37	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト1	練習モードの実践
38	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト1	練習モードの振り返り
39	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト1	本番モードのテスト
40	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト1	本番モードの振り返り
41	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト2	練習モードの実践
42	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト2	練習モードの振り返り
43	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト2	本番モードのテスト
44	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト2	本番モードの振り返り
45	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト3	練習モードの実践
46	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト3	練習モードの振り返り
47	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト3	本番モードのテスト
48	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト3	本番モードの振り返り
49	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト4	練習モードの実践
50	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト4	練習モードの振り返り
51	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト4	本番モードのテスト
52	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト4	本番モードの振り返り
53	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト5	練習モードの実践
54	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト5	練習モードの振り返り
55	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト5	本番モードのテスト
56	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト5	本番モードの振り返り
57	MOS模擬テストWord2016	実力判定テストの実施	
58	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト1	練習モードの実践
59	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト1	本番モードのテスト
60	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト1	練習・本番モードの振り返り
61	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト2	練習モードの実践
62	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト2	本番モードのテスト
63	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト2	練習・本番モードの振り返り
64	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト3	練習モードの実践
65	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト3	本番モードのテスト
66	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト3	練習・本番モードの振り返り
67	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト4	練習モードの実践
68	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト4	本番モードのテスト
69	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト4	練習・本番モードの振り返り
70	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト5	練習モードの実践
71	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト5	本番モードのテスト
72	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト5	練習・本番モードの振り返り
73	MOS模擬テストWord2016	実力判定テストの実施	
74	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト1	本番モードのテスト
75	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト2	本番モードのテスト
76	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト3	本番モードのテスト
77	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト4	本番モードのテスト
78	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト5	本番モードのテスト
79	MOS模擬テストWord2016	実力判定テストの実施	
80	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト1	本番モードのテスト
81	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト2	本番モードのテスト
82	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト3	本番モードのテスト
83	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト4	本番モードのテスト
84	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト5	本番モードのテスト
85	MOS模擬テストWord2016	実力判定テストの実施	
86	演習・復習日		
87	演習・復習日		
88	演習・復習日		
89	演習・復習日		
90	演習・復習日		

成績評価方法
(試験実施方法)

模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況

備考

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	パソコン実習VI	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科 2年制	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	180時間(6単位)	
授業コマ数	90コマ(1コマ90分)	
授業概要	反復練習と効果測定により、MOS試験の合格に必要な知識とスキルを身につける。	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る。	
達成目標	Excel : MOS Excel2016またはExcel2016エキスパートの合格を目指す	
教科書	問題集	
特記		
	1 MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト1 練習モードの説明
	2 MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト1 練習モードの練習
	3 MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト1 練習モードの実践
	4 MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト1 練習モードの振り返り
	5 MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト1 本番モードの練習
	6 MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト1 本番モードのテスト
	7 MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト1 本番モードの振り返り
	8 MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト2 練習モードの説明
	9 MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト2 練習モードの練習
	10 MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト2 練習モードの実践
	11 MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト2 練習モードの振り返り
	12 MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト2 本番モードの練習
	13 MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト2 本番モードのテスト
	14 MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト2 本番モードの振り返り
	15 MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト3 練習モードの説明
	16 MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト3 練習モードの練習
	17 MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト3 練習モードの実践
	18 MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト3 練習モードの振り返り
	19 MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト3 本番モードの練習
	20 MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト3 本番モードのテスト
	21 MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト3 本番モードの振り返り
	22 MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト4 練習モードの説明
	23 MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト4 練習モードの練習
	24 MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト4 練習モードの実践
	25 MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト4 練習モードの振り返り
	26 MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト4 本番モードの練習
	27 MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト4 本番モードのテスト
	28 MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト4 本番モードの振り返り
	29 MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト5 練習モードの説明
	30 MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト5 練習モードの練習
	31 MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト5 練習モードの実践
	32 MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト5 練習モードの振り返り
	33 MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト5 本番モードの練習
	34 MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト5 本番モードのテスト
	35 MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト5 本番モードの振り返り
	36 MOS模擬テストExcel2016	実力判定テストの実施

授業計画

37	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト1	練習モードの実践
38	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト1	練習モードの振り返り
39	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト1	本番モードのテスト
40	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト1	本番モードの振り返り
41	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト2	練習モードの実践
42	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト2	練習モードの振り返り
43	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト2	本番モードのテスト
44	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト2	本番モードの振り返り
45	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト3	練習モードの実践
46	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト3	練習モードの振り返り
47	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト3	本番モードのテスト
48	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト3	本番モードの振り返り
49	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト4	練習モードの実践
50	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト4	練習モードの振り返り
51	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト4	本番モードのテスト
52	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト4	本番モードの振り返り
53	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト5	練習モードの実践
54	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト5	練習モードの振り返り
55	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト5	本番モードのテスト
56	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト5	本番モードの振り返り
57	MOS模擬テストExcel2016	実力判定テストの実施	
58	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト1	練習モードの実践
59	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト1	本番モードのテスト
60	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト1	練習・本番モードの振り返り
61	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト2	練習モードの実践
62	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト2	本番モードのテスト
63	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト2	練習・本番モードの振り返り
64	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト3	練習モードの実践
65	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト3	本番モードのテスト
66	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト3	練習・本番モードの振り返り
67	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト4	練習モードの実践
68	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト4	本番モードのテスト
69	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト4	練習・本番モードの振り返り
70	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト5	練習モードの実践
71	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト5	本番モードのテスト
72	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト5	練習・本番モードの振り返り
73	MOS模擬テストExcel2016	実力判定テストの実施	
74	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト1	本番モードのテスト
75	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト2	本番モードのテスト
76	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト3	本番モードのテスト
77	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト4	本番モードのテスト
78	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト5	本番モードのテスト
79	MOS模擬テストExcel2016	実力判定テストの実施	
80	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト1	本番モードのテスト
81	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト2	本番モードのテスト
82	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト3	本番モードのテスト
83	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト4	本番モードのテスト
84	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト5	本番モードのテスト
85	MOS模擬テストExcel2016	実力判定テストの実施	
86	演習・復習日		
87	演習・復習日		
88	演習・復習日		
89	演習・復習日		
90	演習・復習日		

成績評価方法
(試験実施方法)

模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況

備考

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	パソコン実習Ⅶ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科 2年制	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	120時間(4単位)	
授業コマ数	60コマ(1コマ90分)	
授業概要	反復練習と効果測定により、MOS試験の合格に必要な知識とスキルを身に着ける	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	PowerPoint : MOS PowerPoint2016またはPowerPoint2016エキスパートの合格を目指す	
教科書	問題集	
特記		
	1	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト1 練習モードの説明
	2	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト1 練習モードの練習
	3	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト1 練習モードの実践
	4	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト1 練習モードの振り返り
	5	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト1 本番モードの練習
	6	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト1 本番モードのテスト
	7	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト1 本番モードの振り返り
	8	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト2 練習モードの説明
	9	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト2 練習モードの練習
	10	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト2 練習モードの実践
	11	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト2 練習モードの振り返り
	12	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト2 本番モードの練習
	13	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト2 本番モードのテスト
	14	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト2 本番モードの振り返り
	15	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト3 練習モードの説明
	16	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト3 練習モードの練習
	17	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト3 練習モードの実践
	18	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト3 練習モードの振り返り
	19	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト3 本番モードの練習
	20	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト3 本番モードのテスト
	21	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト3 本番モードの振り返り
	22	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト4 練習モードの説明
	23	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト4 練習モードの練習
	24	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト4 練習モードの実践
	25	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト4 練習モードの振り返り
	26	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト4 本番モードの練習
	27	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト4 本番モードのテスト

授業計画	28	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト4	本番モードの振返り	
	29	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト5	練習モードの説明	
	30	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト5	練習モードの練習	
	31	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト5	練習モードの実践	
	32	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト5	練習モードの振返り	
	33	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト5	本番モードの練習	
	34	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト5	本番モードのテスト	
	35	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト5	本番モードの振返り	
	36	MOS模擬テストPowerPoint2016	実力判定テストの実施		
	37	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト1	練習モードの実践	
	38	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト1	練習モードの振返り	
	39	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト1	本番モードのテスト	
	40	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト1	本番モードの振返り	
	41	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト2	練習モードの実践	
	42	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト2	練習モードの振返り	
	43	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト2	本番モードのテスト	
	44	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト2	本番モードの振返り	
	45	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト3	練習モードの実践	
	46	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト3	練習モードの振返り	
	47	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト3	本番モードのテスト	
	48	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト3	本番モードの振返り	
	49	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト4	練習モードの実践	
	50	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト4	練習モードの振返り	
	51	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト4	本番モードのテスト	
	52	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト4	本番モードの振返り	
	53	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト5	練習モードの実践	
	54	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト5	練習モードの振返り	
	55	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト5	本番モードのテスト	
	56	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト5	本番モードの振返り	
	57	MOS模擬テストPowerPoint2016	実力判定テストの実施		
		58	演習・復習日		
		59	演習・復習日		
		60	演習・復習日		
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況				
備考					

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	Power Point基礎
実務家教員	
学部・学科	行政事務学科2年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	60時間(2単位)
授業コマ数	30コマ(1コマ90分)
授業概要	PCの基礎操作並びにPowerPointの基礎操作を理解する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことが出来る操作力を身に付ける
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 プレゼンテーションの作成① 2 プレゼンテーションの作成② 3 スライドの挿入、書式設定① 4 スライドの挿入、書式設定② 5 配布資料、ノートの変更① 6 配布資料、ノートの変更② 7 配布資料、ノートの変更③ 8 スライドの並び替え、グループ化① 9 スライドの並び替え、グループ化② 10 スライドの並び替え、グループ化③ 11 オプションの変更① 12 オプションの変更② 13 オプションの変更③ 14 スライドショーの設定、実行① 15 スライドショーの設定、実行② 16 スライドショーの設定、実行③ 17 テキストの挿入、書式設定① 18 テキストの挿入、書式設定② 19 テキストの挿入、書式設定③ 20 図形・テキストボックスの挿入・書式設定① 21 図形・テキストボックスの挿入・書式設定② 22 図形・テキストボックスの挿入・書式設定③ 23 図の挿入、書式設定① 24 図の挿入、書式設定② 25 図の挿入、書式設定③ 26 図の挿入、書式設定④ 27 図形の並び替え、グループ化① 28 図形の並び替え、グループ化② 29 図形の並び替え、グループ化③ 30 図形の並び替え、グループ化④
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	Power Point応用
実務家教員	
学部・学科	行政事務学科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	30時間(1単位)
授業コマ数	15コマ(1コマ90分)
授業概要	PCの基礎操作並びにPowerPointの応用的な操作を習得する
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	MOS PowerPointレベルの操作を習得する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 表の挿入、設定 2 グラフの挿入、書式設定① 3 グラフの挿入、書式設定② 4 SmartArtの挿入、書式設定① 5 SmartArtの挿入、書式設定② 6 メディアの挿入、管理① 7 メディアの挿入、管理② 8 画面切り替えの設定① 9 画面切り替えの設定② 10 アニメーションの設定① 11 アニメーションの設定② 12 複数のコンテンツの結合① 13 複数のコンテンツの結合② 14 プレゼンテーションの保護、共有① 15 プレゼンテーションの保護、共有②
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																
授業科目	キャリアデザインⅢ																
実務家教員																	
学部・学科	行政事務学科 2年制																
履修年次	2年次																
開講学期	前期																
科目区分	選択																
授業方法	演習																
授業時間	30時間(1単位)																
授業コマ数	15コマ(1コマ90分)																
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習																
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る																
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける																
教科書	オリジナルテキスト																
特記																	
授業計画	<table border="1"> <tr> <td>1</td> <td>社会人マナー</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>冠婚葬祭マナー</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>贈答マナー</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>会食マナー</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>時事研究</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td rowspan="3">グループ討議</td> </tr> <tr> <td>～</td> </tr> <tr> <td>14</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>発表</td> </tr> </table>	1	社会人マナー	2	冠婚葬祭マナー	3	贈答マナー	4	会食マナー	5	時事研究	6	グループ討議	～	14	15	発表
1	社会人マナー																
2	冠婚葬祭マナー																
3	贈答マナー																
4	会食マナー																
5	時事研究																
6	グループ討議																
～																	
14																	
15	発表																
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度																
備考																	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	マーケティング概要
実務家教員	
学部・学科	行政事務学科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間(1単位)
授業コマ数	15コマ(1コマ90分)
授業概要	マーケティングの必要性和目的を学習する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	マーケティングの知識を体系的に習得する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1~2 顧客満足 3~4 マーケティングの必要性 5~6 情報収集と分析 7~8 流通チャネル 9~10 プロモーション 11~12 財務知識 13~15 事例研究
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	マーケティング基礎
実務家教員	
学部・学科	行政事務学科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	60時間(2単位)
授業コマ数	30コマ(1コマ90分)
授業概要	事例研究を通じてマーケティングを演習する
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	マーケティングの具体的な手法を理解する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1~2 店舗データの理解 3~4 マーケティングの流れ 5~6 売上構成分析 7~8 来店客分析 9~10 商品分析 11~12 費用分析 13~14 課題抽出 15~16 アンケート調査分析 17~20 企画作成 21~22 様々なマーケティング 23~30 プレ卒業研究
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	販売職ビジネスマナー	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科 2年制	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	90時間(3単位)	
授業コマ数	45コマ(1コマ90分)	
授業概要	接客に関する実践的な学習をする	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	接客に関する実践的な演習を通じて、習得する	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ	
特記		
授業計画	1 接客販売、営業マナーとは① 2 接客販売、営業マナーとは② 3 接客販売、営業マナーとは③ 4 接客販売の心得① 5 接客販売の心得② 6 接客販売の心得③ 7 お客様の心理① 8 お客様の心理② 9 お客様の心理③ 10 店内接客の基本① 11 店内接客の基本② 12 店内接客の基本③ 13 演習① 14 演習② 15 演習③ 16 営業の心得① 17 営業の心得② 18 営業の心得③ 19 営業の心得④ 20 訪問の流れ① 21 訪問の流れ② 22 訪問の流れ③ 23 訪問の流れ④ 24 演習① 25 演習② 26 演習③ 27 商談の進め方① 28 商談の進め方② 29 商談の進め方③ 30 商談の進め方④	31 商品説明① 32 商品説明② 33 商品説明③ 34 商品説明④ 35 商品説明⑤ 36 演習① 37 演習② 38 演習③ 39 演習④ 40 総合演習① 41 総合演習② 42 総合演習③ 43 効果測定① 44 効果測定② 45 効果測定③
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	プレゼンテーション	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科 2年制	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30時間 (1単位)	
授業コマ数	15コマ (1コマ90分)	
授業概要	企画から発表までの一連の流れ	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	プレゼンテーションに必要な要素の理解、演習	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	プレゼンテーションとは何か
	2	プレゼンテーションの種類
	3	企画
	~	情報収集
		シナリオ作成
	13	コンテンツ作成
	14	話し方
	15	発表
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																								
授業科目	卒業研究																								
実務家教員																									
学部・学科	行政事務学科 2年制																								
履修年次	2年次																								
開講学期	後期																								
科目区分	選択																								
授業方法	実習																								
授業時間	180時間(6単位)																								
授業コマ数	90コマ(1コマ90分)																								
授業概要	実店舗を題材にして、課題に対する改善案を提案し発表する																								
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る																								
達成目標	マーケティングの知識を活かし、現状に即した企画案を作成する																								
教科書	テキスト及び参考書																								
特記																									
授業計画	<table border="1"> <tr> <td>1</td> <td>業界分析</td> </tr> <tr> <td></td> <td>情報収集</td> </tr> <tr> <td></td> <td>店舗分析</td> </tr> <tr> <td>~</td> <td>店舗見学</td> </tr> <tr> <td></td> <td>課題抽出</td> </tr> <tr> <td></td> <td>仮説</td> </tr> <tr> <td></td> <td>調査・検証</td> </tr> <tr> <td>69</td> <td>企画案作成</td> </tr> <tr> <td>70~74</td> <td>中間発表</td> </tr> <tr> <td>75~79</td> <td>再検証</td> </tr> <tr> <td>80~84</td> <td>最終発表</td> </tr> <tr> <td>85~90</td> <td>代表によるコンテストの実施</td> </tr> </table>	1	業界分析		情報収集		店舗分析	~	店舗見学		課題抽出		仮説		調査・検証	69	企画案作成	70~74	中間発表	75~79	再検証	80~84	最終発表	85~90	代表によるコンテストの実施
1	業界分析																								
	情報収集																								
	店舗分析																								
~	店舗見学																								
	課題抽出																								
	仮説																								
	調査・検証																								
69	企画案作成																								
70~74	中間発表																								
75~79	再検証																								
80~84	最終発表																								
85~90	代表によるコンテストの実施																								
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況																								
備考																									